

第2章

若年者一般調査

目 次

I 調査概要	112
1. 目的	112
2. 調査対象	112
3. 調査方法	112
4. 調査時期	112
5. 調査票	112
6. 回収結果	112
7. 結果の見方	112
II 調査結果	113
1. 回答者の属性	113
2. 健康状態	114
3. 住まいの状況	119
4. 高齢者の社会参加	121
5. 地域コミュニティー	124
6. いきいき支援センター（地域包括支援センター）	127
7. 介護予防・総合事業・地域包括ケアシステム	128
8. 介護	129
9. 認知症	131
10. 在宅療養等	135
11. 高齢者虐待	138
12. その他	138
III 調査票	145
IV 経年比較	155

I 調査概要

1. 目的

介護保険制度において第2号被保険者となる40歳以上65歳未満の年齢層（以下「若年者」という）を対象としたアンケート調査により、若年者の健康状態、介護に対する意識や介護保険制度の認知度などを把握し、今後の本市高齢者保健福祉施策推進の参考とする。

2. 調査対象

市内在住の若年者（40歳以上65歳未満）から2,000人を無作為抽出した。

3. 調査方法

調査票を郵送により配布、郵送またはWEB回答により回収

4. 調査時期

令和7年9～10月

5. 調査票

「若年者一般調査」（生活と健康に関するアンケート）

6. 回収結果

調査標本数 : 2,000件
有効標本回収数 : 937件（回収率 46.9%）
（内WEB回答 : 546件（WEB回答率 58.3%））

7. 結果の見方

- ・集計表の上段は人数（人）、下段は比率（%）を表す。
- ・集計表の下段について、それぞれ四捨五入によっているので、合計とは一致しないものがある。
- ・クロス集計した項目では、表側の「無回答」は除外したため、合計は一致しない。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

○集計対象者の年齢は、『40～49 歳』が 32.3%、『50～59 歳』が 45.9%、『60～64 歳』が 21.0% となっている。(表 2)

○「ひとり暮らし」世帯は 14.9%、「配偶者のみ」の世帯は 25.3%となっている。(表 5)

表 1 問 1 性別

合計	男性	女性	その他	無回答
937	433	500	2	2
100.0	46.2	53.4	0.2	0.2

表 2 問 1 年齢

合計	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	無回答
937	137	166	213	217	197	7
100.0	14.6	17.7	22.7	23.2	21.0	0.7
	40～49歳		50～59歳		60～64歳	
	303		430		197	
	32.3		45.9		21.0	

表 3 問 1 居住区

合計	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区
937	65	27	83	66	58	28	48	44
100.0	6.9	2.9	8.9	7.0	6.2	3.0	5.1	4.7
熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	無回答
28	72	49	48	80	101	64	74	2
3.0	7.7	5.2	5.1	8.5	10.8	6.8	7.9	0.2

表 4 問 1 障害者手帳等の状況（複数回答可）

合計	身体障害者 手帳を持っている	愛護手帳を 持っている	精神障害者 保健福祉手帳 を持っている	発達障害と 診断されて いる	高次脳機能 障害と診断 されている	難病等と 診断されて いる	上記のいずれ にも当て はまらない	無回答
937	32	6	29	1	3	13	817	47
100.0	3.4	0.6	3.1	0.1	0.3	1.4	87.2	5.0

〈障害等級〉問 1 障害者手帳等の状況

	1 級(度)	2 級(度)	3 級(度)	4 級(度)	5 級	6 級	無回答
身 体 (級)	11	6	5	8	0	2	0
	34.4	18.8	15.6	25.0	0.0	6.3	0.0
知 的 (度)	0	3	0	2			1
	0.0	50.0	0.0	33.3			16.7
精 神 (級)	1	17	11				0
	3.4	58.6	37.9				0.0

〈障害種別〉問1 身体障害者手帳の状況

合計	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声、言語、そしゃく機能障害	上肢障害	下肢障害	体幹機能障害
32	3	2	0	5	7	3
100.0	9.4	6.3	0.0	15.6	21.9	9.4
心臓機能障害	呼吸器機能障害	じん臓機能障害	肝臓機能障害	ぼうこう、直腸、小腸機能障害	免疫機能障害	無回答
3	0	7	0	1	0	1
9.4	0.0	21.9	0.0	3.1	0.0	3.1

表5 問2-1 あなたの世帯（家族構成）は次のどれにあたりますか。

合計	ひとり暮らし	配偶者のみ	親とあなたのみ	親とあなたと配偶者のみ	三世代以上	その他の世帯	無回答
937	140	237	77	20	45	413	5
100.0	14.9	25.3	8.2	2.1	4.8	44.1	0.5

表6 問2-2 あなたのご家族の中に、65歳以上の方はいらっしゃいますか。（複数回答可）

合計	いない	65歳以上の親（配偶者の親を含む）と同居している	65歳以上の配偶者と同居している	その他の65歳以上の方と同居している	無回答
937	723	157	49	6	7
100.0	77.2	16.8	5.2	0.6	0.7

2. 健康状態

○現在の健康状態については、「健康である」が58.7%と最も多く、次いで「健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている」が35.9%、「健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある」が3.9%となっている。（表7）

○健康のために普段から気をつけていることは、「栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」が50.6%と最も多く、次いで「スポーツ、散歩など適度な運動をするようにしている」が44.6%、「定期的な健康診断や早期受診をこころがけている」が43.0%となっている。（表8）

○健康について知りたいことは、「がん、高血圧、脳卒中などの予防について」が36.6%と最も多く、次いで「認知症の予防について」が33.7%、「食生活について」が29.3%となっている。（表9）

表7 問3-1 現在の健康状態はいかがですか。

合計	健康である	健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	無回答
937	550	336	37	14	0
100.0	58.7	35.9	3.9	1.5	0.0

表8 問3-2 健康のために普段から気をつけていることがありますか。(複数回答可)

	合計	スポーツ、散歩など 適度な運動をする ようにしている	栄養のバランスの とれた食事をする ようにしている	過労を避け、 睡眠・休養を十分 とるようにしている	酒、たばこを 控えめにしている	定期的な健康診断や 早期受診をこころ がけている
全体	937 100.0	418 44.6	474 50.6	350 37.4	194 20.7	403 43.0
問1 性別						
男性	433 100.0	205 47.3	180 41.6	136 31.4	103 23.8	164 37.9
女性	500 100.0	211 42.2	293 58.6	213 42.6	91 18.2	238 47.6
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢						
40～49歳	303 100.0	126 41.6	154 50.8	116 38.3	71 23.4	122 40.3
50～59歳	430 100.0	201 46.7	216 50.2	154 35.8	78 18.1	181 42.1
60～64歳	197 100.0	85 43.1	102 51.8	80 40.6	43 21.8	97 49.2
	合計	趣味を多くし、 生活を豊かにする ようにしている	新聞、テレビなどで 健康知識をとり いれ、実行するよう にしている	その他	特に気をつけて いることはない	無回答
全体	937 100.0	193 20.6	157 16.8	16 1.7	128 13.7	0 0.0
問1 性別						
男性	433 100.0	90 20.8	57 13.2	3 0.7	79 18.2	0 0.0
女性	500 100.0	101 20.2	100 20.0	13 2.6	48 9.6	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢						
40～49歳	303 100.0	67 22.1	36 11.9	6 2.0	48 15.8	0 0.0
50～59歳	430 100.0	83 19.3	84 19.5	4 0.9	60 14.0	0 0.0
60～64歳	197 100.0	42 21.3	37 18.8	6 3.0	20 10.2	0 0.0

〈回答割合の高い順〉問3-2 健康のために普段から気をつけていることがありますか。(複数回答可)

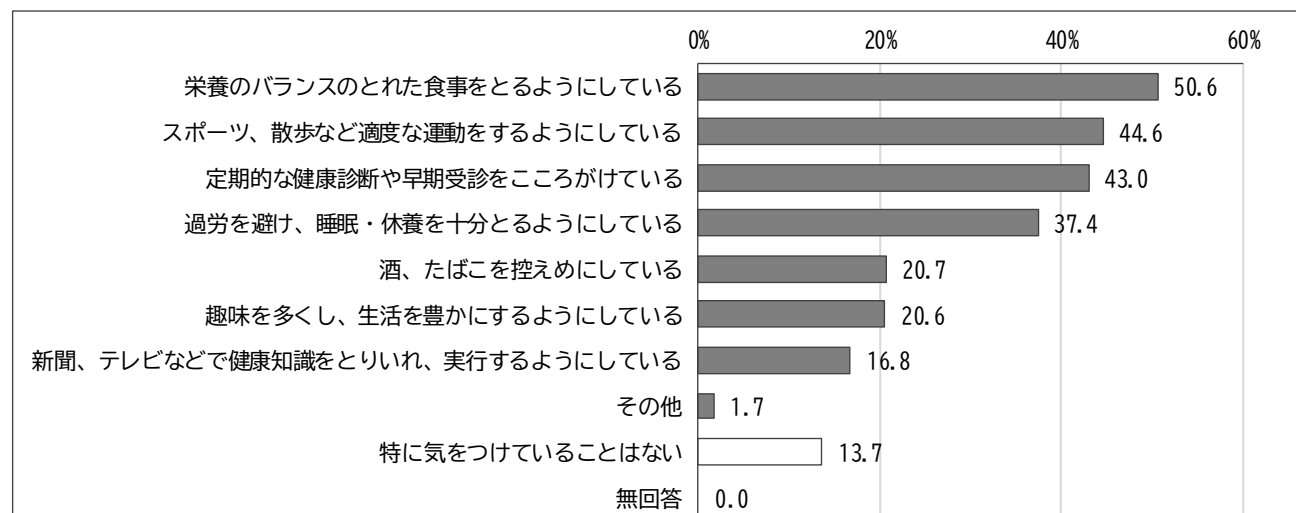


表9 問3-3 健康についてどんなことを知りたいですか。(複数回答可)

合計	がん、高血圧、脳卒中などの予防について	食生活について	運動など体力増進の方法について	健康診査の内容、受診方法について	ねたきりの予防について
937	343	275	227	118	133
100.0	36.6	29.3	24.2	12.6	14.2
	認知症の予防について	歯周病など口の中の健康について	その他	特にない	無回答
	316	212	16	269	6
	33.7	22.6	1.7	28.7	0.6

〈回答割合の高い順〉問3-3 健康についてどんなことを知りたいですか。(複数回答可)

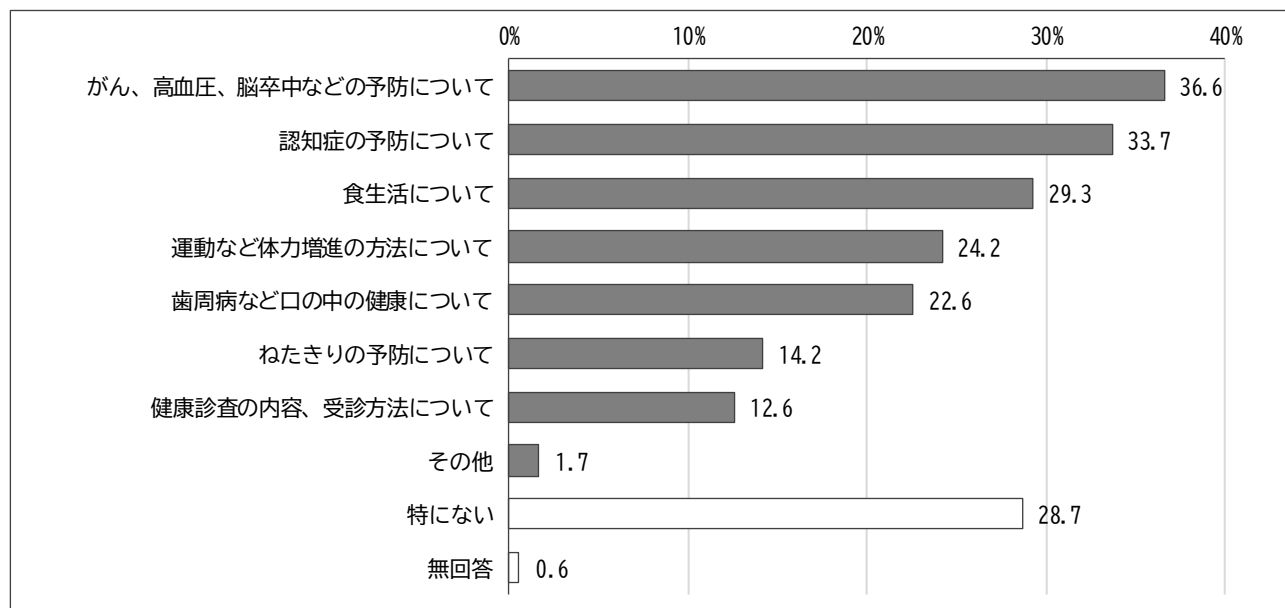


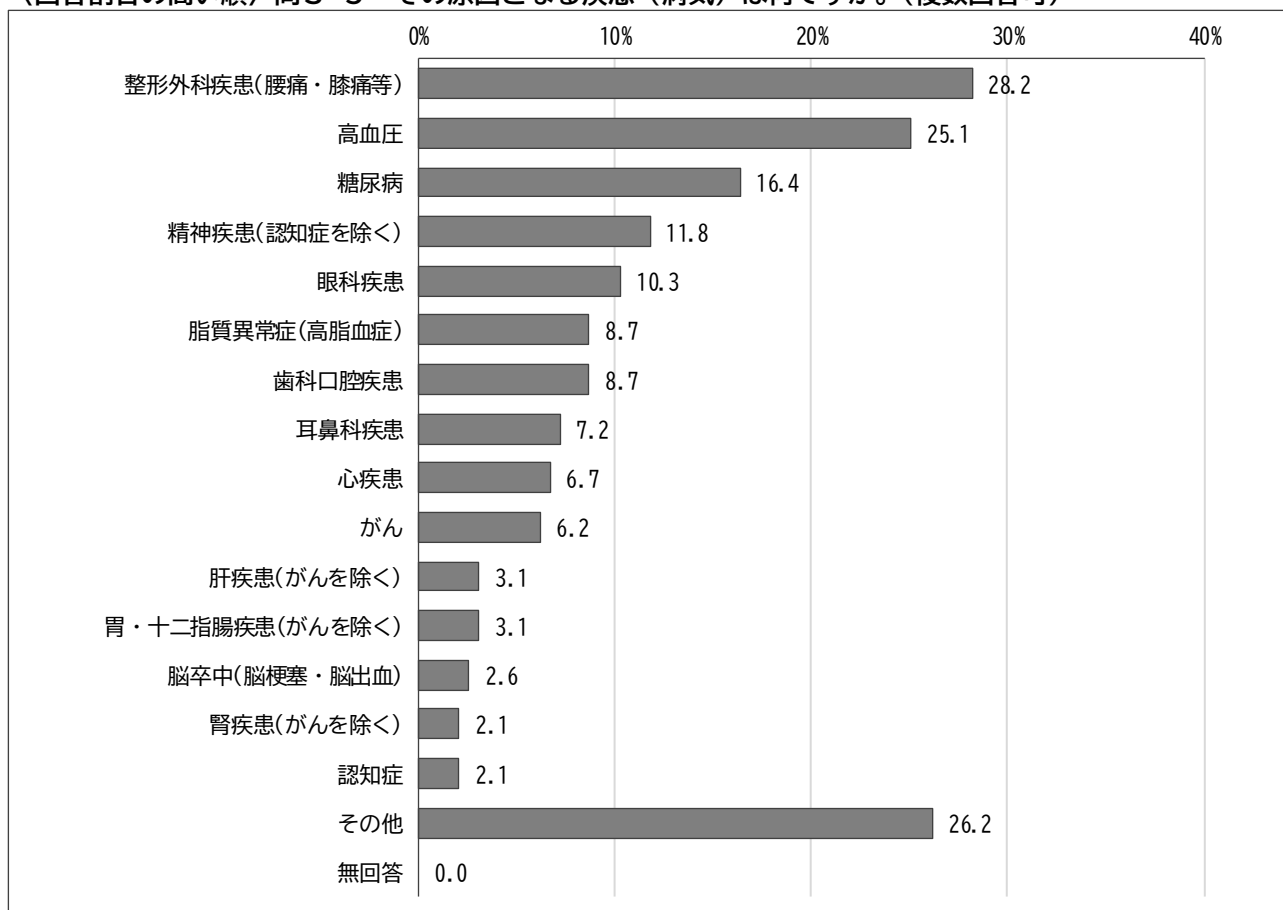
表10 問3-4 あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。

合計	ある	ない	無回答
937	195	726	16
100.0	20.8	77.5	1.7

表11 問3-5 その原因となる疾患(病気)は何ですか。(複数回答可)(問3-4で「ある」と回答の方)

合計	高血圧	糖尿病	がん	肝疾患 (がんを除く)	腎疾患 (がんを除く)	胃・十二指腸 疾患(がんを 除く)	脂質異常症 (高脂血症)	心疾患
195	49	32	12	6	4	6	17	13
100.0	25.1	16.4	6.2	3.1	2.1	3.1	8.7	6.7
脳卒中(脳梗塞・脳出血)	歯科口腔疾患	整形外科疾患(腰痛・膝痛等)	認知症	精神疾患 (認知症を除く)	眼科疾患	耳鼻科疾患	その他	無回答
5	17	55	4	23	20	14	51	0
2.6	8.7	28.2	2.1	11.8	10.3	7.2	26.2	0.0

〈回答割合の高い順〉問3-5 その原因となる疾患（病気）は何ですか。（複数回答可）



問4-1 現在の排尿の状況について教えてください。

表12 問4-1 昼間の排尿回数

合計	1回未満	1回～2回	3回～4回	5回～6回	7回以上	無回答
937	2	16	131	358	418	12
100.0	0.2	1.7	14.0	38.2	44.6	1.3

表13 問4-1 夜間の排尿回数

合計	1回未満	1回～2回	3回～4回	5回～6回	7回以上	無回答
937	358	523	36	5	6	9
100.0	38.2	55.8	3.8	0.5	0.6	1.0

表14 問4-1 排尿を我慢できないことがある回数

合計	ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	無回答
937	729	102	42	35	15	10	4
100.0	77.8	10.9	4.5	3.7	1.6	1.1	0.4

表15 問4-1 排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある回数

合計	ない	週に1回より少ない	週に1回以上	1日に1回くらい	1日に2～4回	1日に5回以上	無回答
937	881	39	9	2	0	1	5
100.0	94.0	4.2	1.0	0.2	0.0	0.1	0.5

表16 問4-2 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

合計	排尿に関する 症状や悩みはない	尿が近い	夜間何度も トイレに起きる	我慢がしづらい	我慢すると 尿がもれる	残尿感がある
937	491	209	90	53	27	82
100.0	52.4	22.3	9.6	5.7	2.9	8.8
	排尿に時間か かかる	腹圧がかかると 尿がもれる	知らないうちに 尿がもれる	排尿時に 不快感がある	その他	無回答
	41	51	11	10	31	24
	4.4	5.4	1.2	1.1	3.3	2.6

〈回答割合の高い順〉問4-2 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)

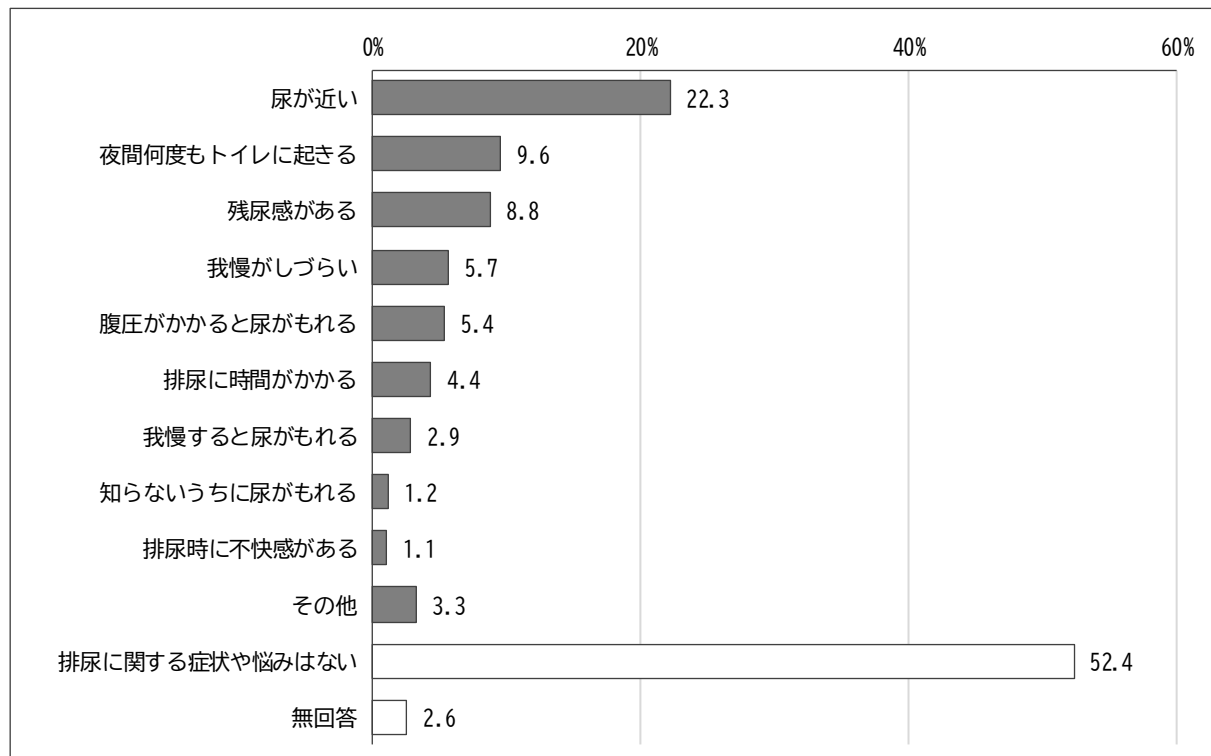


表17 問4-3 普段パッドやおむつを使用していますか。

合計	使用していない	毎日使用する	時々使用する	たまに使用する	無回答
937	853	50	12	12	10
100.0	91.0	5.3	1.3	1.3	1.1

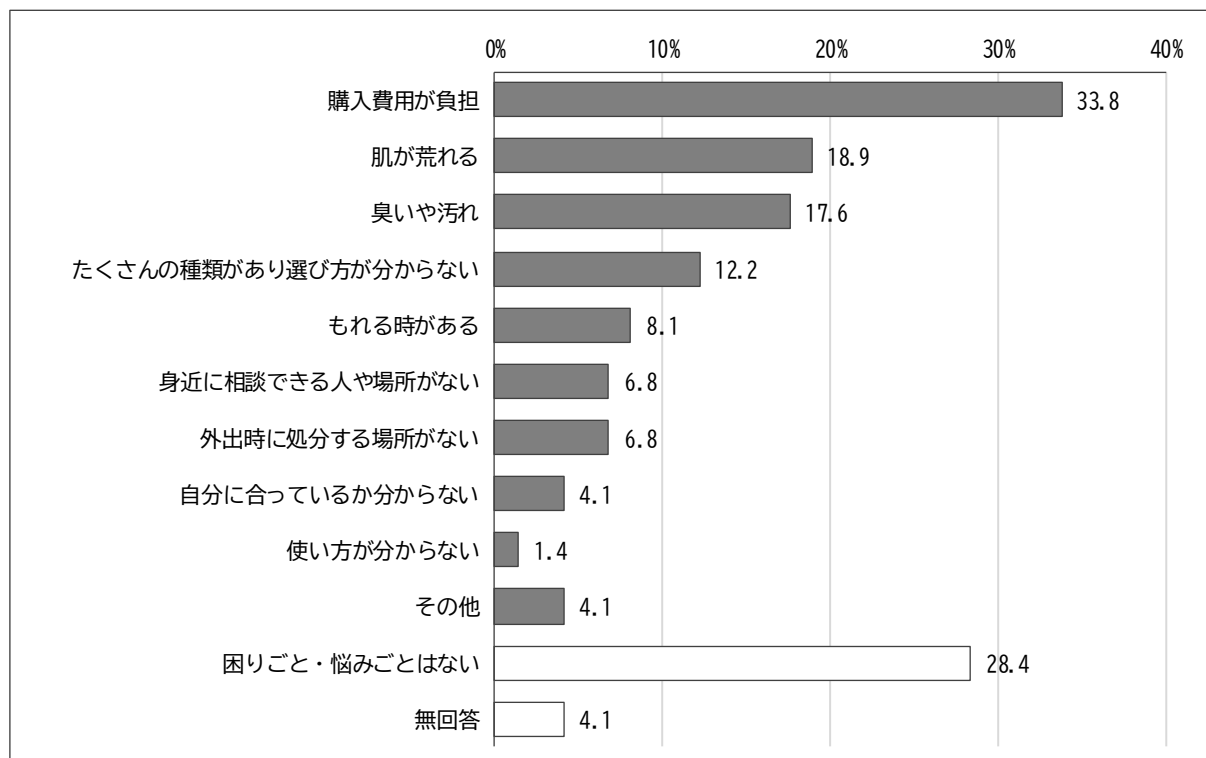
表18 問4-4 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。
(問4-3で「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

合計	薬局・ ドラッグストア	スーパー マーケット	コンビニエンス ストア	ホームセンター	インターネット ショップ	その他	無回答
74	59	7	0	0	5	2	1
100.0	79.7	9.5	0.0	0.0	6.8	2.7	1.4

表19 問4-5 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。(複数回答可)
(問4-3で「毎日使用する」「時々使用する」「たまに使用する」と答えた方)

合計	たくさんの種類が あり選び方が 分からない	使い方が 分からない	自分に合っている か分からない	もれる時がある	肌が荒れる	臭いや汚れ
74	9	1	3	6	14	13
100.0	12.2	1.4	4.1	8.1	18.9	17.6
	購入費用が負担	身近に相談できる 人や場所がない	外出時に処分する 場所がない	その他	困りごと・ 悩みごとはない	無回答
	25	5	5	3	21	3
	33.8	6.8	6.8	4.1	28.4	4.1

〈回答割合の高い順〉問4-5 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。
(複数回答可)



3. 住まいの状況

○現在の住まいは、「持ち家(一戸建)」が46.9%と最も多く、次いで「持ち家(マンションなどの集合住宅)」が21.9%、「民営借家(マンションなどの集合住宅)」が20.4%となっている。
(表 20)

○希望する住まい方は、「同居はしないが、親族の近くに引っ越したい」が34.5%と最も多くなっている。(表 22)

○住み替えの意向のある方のうち、今後希望する住居の形態は、「マンションなどの民間の集合住宅に住みたい」が20.9%と最も多く、次いで「バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅に住みたい」が19.4%となっている。(表 24)

表20 問5-1 あなたの現在のお住まいを教えてください。

	合計	持ち家 (一戸建)	持ち家 (マンション などの集合 住宅)	民営借家 (一戸建)	民営借家 (マンション などの集合 住宅)	民営借家 (社宅・ 間借りなど)	公営借家 (市営・県営 住宅など)	その他	無回答
全体	937 100.0	439 46.9	205 21.9	18 1.9	191 20.4	18 1.9	45 4.8	18 1.9	3 0.3
問1 年齢									
40～49歳	303 100.0	145 47.9	65 21.5	6 2.0	67 22.1	10 3.3	6 2.0	4 1.3	0 0.0
50～59歳	430 100.0	197 45.8	88 20.5	7 1.6	94 21.9	8 1.9	25 5.8	11 2.6	0 0.0
60～64歳	197 100.0	93 47.2	51 25.9	5 2.5	29 14.7	0 0.0	13 6.6	3 1.5	3 1.5

〈回答割合の高い順〉問5-1 あなたの現在のお住まいを教えてください。

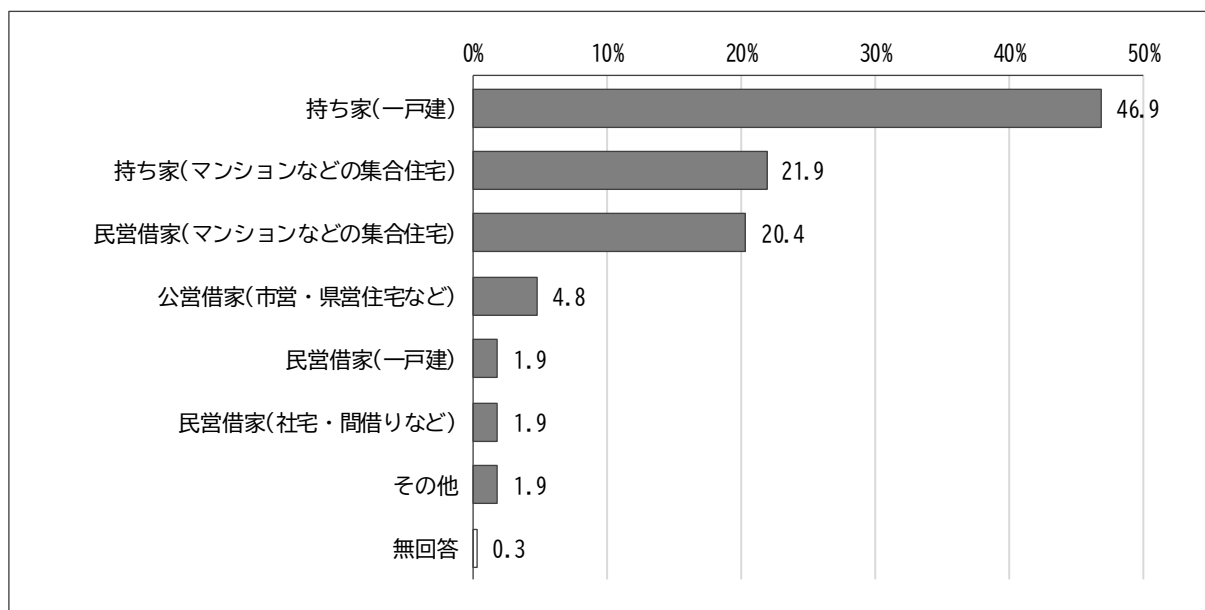


表21 問5-2 自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	937	330	602	5
	100.0	35.2	64.2	0.5
問1 年齢				
40～49歳	303	107	196	0
	100.0	35.3	64.7	0.0
50～59歳	430	163	264	3
	100.0	37.9	61.4	0.7
60～64歳	197	59	136	2
	100.0	29.9	69.0	1.0

表22 問5-3 希望する住まい方はどれですか。(問5-2「住み替えの意向あり」と回答の方)

	合計	親族と同居したい	同居はしないが、親族の近くに引っ越したい	親族とは距離を置きたい	友人や知人などとルームシェア(共同生活)したい	その他	無回答
全体	330	60	114	27	24	99	6
	100.0	18.2	34.5	8.2	7.3	30.0	1.8
問1 年齢							
40～49歳	107	15	41	9	10	31	1
	100.0	14.0	38.3	8.4	9.3	29.0	0.9
50～59歳	163	35	56	14	11	45	2
	100.0	21.5	34.4	8.6	6.7	27.6	1.2
60～64歳	59	10	16	4	3	23	3
	100.0	16.9	27.1	6.8	5.1	39.0	5.1

表23 問5-4 住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。(複数回答可)
(問5-2「住み替えの意向あり」と回答の方)

合計	特に不安なことはない	知り合いがいないこと	土地勘がないこと	外出・通院が不便になること	家族が疎遠になること
330	61	38	26	52	6
100.0	18.5	11.5	7.9	15.8	1.8
人間関係					
	金銭的な負担	契約関係(身元保証人がいないなど)	現在の住宅の処分	その他	無回答
70	207	64	42	6	3
21.2	62.7	19.4	12.7	1.8	0.9

表24 問5-5 希望する住居の形態はどれですか。(問5-2「住み替えの意向あり」と回答の方)

	合計	特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入りたい	介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設に入りたい	バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅に住みたい	市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい	マンションなどの民間の集合住宅に住みたい	一戸建てに住みたい	その他	無回答
全体	330	17	46	64	62	69	58	13	1
	100.0	5.2	13.9	19.4	18.8	20.9	17.6	3.9	0.3
問1 年齢									
40～49歳	107	7	19	21	17	23	17	3	0
	100.0	6.5	17.8	19.6	15.9	21.5	15.9	2.8	0.0
50～59歳	163	7	17	34	32	34	30	8	1
	100.0	4.3	10.4	20.9	19.6	20.9	18.4	4.9	0.6
60～64歳	59	3	10	9	13	11	11	2	0
	100.0	5.1	16.9	15.3	22.0	18.6	18.6	3.4	0.0

表25 問5-6 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額（居住費）はどの位ですか。
(問5-5で「公的な集合住宅」「民間の集合住宅」「一戸建て」と回答の方)

合計	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上9万円未満	9万円以上	無回答
189	39	54	54	20	18	4
100.0	20.6	28.6	28.6	10.6	9.5	2.1

4. 高齢者の社会参加

○高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思うか質問したところ、「そう思う」と「まあそう思う」の合計は24.7%であった。(表28)

表26 問6-1 今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。

	合計	就労	町内会・自治会などの地域活動	老人クラブでの社会参加活動	ボランティアやNPO活動	その他	特にない	無回答
全体	937	457	163	52	128	10	125	2
	100.0	48.8	17.4	5.5	13.7	1.1	13.3	0.2
問1 性別								
男性	433	222	77	12	47	2	73	0
	100.0	51.3	17.8	2.8	10.9	0.5	16.9	0.0
女性	500	232	86	40	80	8	52	2
	100.0	46.4	17.2	8.0	16.0	1.6	10.4	0.4
その他	2	1	0	0	1	0	0	0
	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
問1 年齢								
40～49歳	303	135	71	18	38	1	39	1
	100.0	44.6	23.4	5.9	12.5	0.3	12.9	0.3
50～59歳	430	218	69	24	58	5	55	1
	100.0	50.7	16.0	5.6	13.5	1.2	12.8	0.2
60～64歳	197	102	22	9	31	4	29	0
	100.0	51.8	11.2	4.6	15.7	2.0	14.7	0.0

表27 問6-2 高齢者が地域社会に貢献するうえで、名古屋市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。（3つまで選択可）

	合計	情報を集約し提供すること	活動の場を拡充すること	活動の種類を増加すること	指導者を育成すること	参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること	活動者のための保険制度を普及すること	その他	特にない	無回答
全体	937	359	502	362	96	238	202	24	106	1
	100.0	38.3	53.6	38.6	10.2	25.4	21.6	2.6	11.3	0.1
問1 性別										
男性	433	152	223	166	45	95	102	13	62	0
	100.0	35.1	51.5	38.3	10.4	21.9	23.6	3.0	14.3	0.0
女性	500	205	278	196	51	142	100	11	43	1
	100.0	41.0	55.6	39.2	10.2	28.4	20.0	2.2	8.6	0.2
その他	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問1 年齢										
40～49歳	303	104	168	124	40	69	54	7	37	1
	100.0	34.3	55.4	40.9	13.2	22.8	17.8	2.3	12.2	0.3
50～59歳	430	172	233	168	41	125	96	9	41	0
	100.0	40.0	54.2	39.1	9.5	29.1	22.3	2.1	9.5	0.0
60～64歳	197	78	98	68	15	42	51	8	27	0
	100.0	39.6	49.7	34.5	7.6	21.3	25.9	4.1	13.7	0.0

〈回答割合の高い順〉問6-2 高齢者が地域社会に貢献するうえで、名古屋市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。（3つまで選択可）

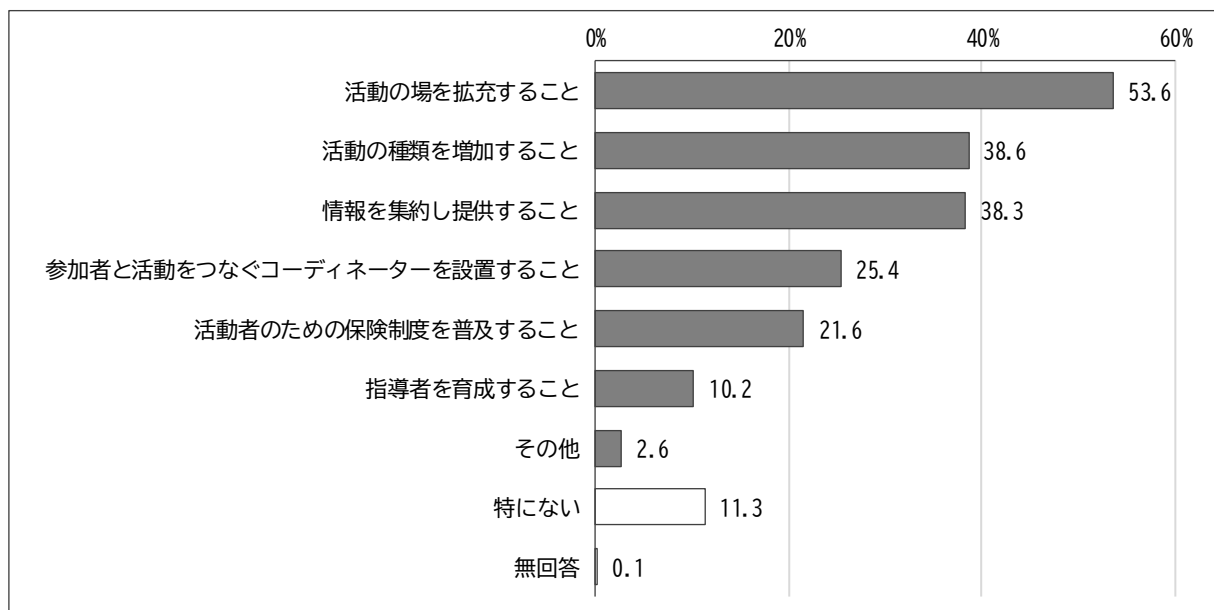


表28 問6-3 現在、高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思いますか。

	合計	そう思う	まあそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	937 100.0	38 4.1	193 20.6	322 34.4	186 19.9	120 12.8	77 8.2	1 0.1
問1 性別								
男性	433 100.0	16 3.7	88 20.3	147 33.9	80 18.5	60 13.9	42 9.7	0 0.0
女性	500 100.0	22 4.4	104 20.8	175 35.0	104 20.8	59 11.8	35 7.0	1 0.2
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢								
40～49歳	303 100.0	17 5.6	66 21.8	116 38.3	58 19.1	22 7.3	23 7.6	1 0.3
50～59歳	430 100.0	14 3.3	96 22.3	139 32.3	79 18.4	64 14.9	38 8.8	0 0.0
60～64歳	197 100.0	6 3.0	30 15.2	65 33.0	47 23.9	33 16.8	16 8.1	0 0.0

表29 問6-4 あなたは、次の活動に、今後、参加したいと思いますか。又は、現在参加していますか。

	合計	参加している	参加していないが 今後参加したい	参加していない・ 参加予定もない	無回答
ボランティアやNPO活動	937 100.0	47 5.0	193 20.6	663 70.8	34 3.6
町内会や自治会活動	937 100.0	241 25.7	101 10.8	562 60.0	33 3.5
地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加	937 100.0	195 20.8	148 15.8	560 59.8	34 3.6
特技や経験を他人に伝える活動	937 100.0	20 2.1	164 17.5	715 76.3	38 4.1
老人クラブ活動	937 100.0	2 0.2	92 9.8	809 86.3	34 3.6
高齢者サロン	937 100.0	2 0.2	94 10.0	805 85.9	36 3.8
シルバー人材センターでの活動	937 100.0	0 0.0	213 22.7	688 73.4	36 3.8
高年大学・鯉城学園、 あいちシルバーカレッジへの参加	937 100.0	0 0.0	167 17.8	733 78.2	37 3.9
カルチャーセンターでの学習活動	937 100.0	7 0.7	282 30.1	611 65.2	37 3.9
福祉会館での講座や同好会への参加	937 100.0	2 0.2	204 21.8	695 74.2	36 3.8
市民講座、研修会、講演会への参加	937 100.0	18 1.9	274 29.2	610 65.1	35 3.7
趣味のグループ活動	937 100.0	60 6.4	324 34.6	525 56.0	28 3.0
スポーツやレクリエーション活動	937 100.0	76 8.1	306 32.7	526 56.1	29 3.1
会社のOB会活動	937 100.0	17 1.8	89 9.5	795 84.8	36 3.8
その他	937 100.0	8 0.9	17 1.8	578 61.7	334 35.6

5. 地域コミュニティー

○人と人とのつながりについては、「薄れてきているが、時代の流れでしかたない」が61.2%と最も多く、次いで「以前から薄れている」が18.6%となっている。（表30）

○近所の方への手助けや手伝いについては、「まったくない」が68.7%と最も多く、次いで「声掛けや安否確認」が12.9%、「悩み事の相談（話し相手）」が10.7%となっている。（表32）

○高齢者の孤独・孤立について質問したところ、「非常に感じる」と「感じる」の合計は73.7%であった。（表33）

○高齢者の孤立を防ぐために必要だと思うことは、「区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する」が50.8%と最も多く、次いで「高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める」が46.7%となっている。（表34）

表30 問7-1 人と人とのつながりについて、最近どう感じますか。

合計	薄れてきていて 残念に感じる	薄れてきているが、 時代の流れで しかたない	以前から 薄れている	以前からも強い	最近 強くなっている	無回答
937	131	573	174	37	16	6
100.0	14.0	61.2	18.6	3.9	1.7	0.6

表31 問7-2 お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。

合計	進んで活動したい	機会があれば 活動したい	どちらかといえば 活動したくない	活動したくない	わからない	無回答
937	12	396	258	107	162	2
100.0	1.3	42.3	27.5	11.4	17.3	0.2

表32 問7-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。（複数回答可）

合計	子どもをあずかる	買い物の代行や 病院の付き添い	ごみ出しや掃除などの 家事	声掛けや安否確認
937	74	32	65	121
100.0	7.9	3.4	6.9	12.9
家具などの修繕	悩みごとの相談 (話し相手)	その他	まったくない	無回答
11	100	13	644	4
1.2	10.7	1.4	68.7	0.4

〈回答割合の高い順〉問7-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。（複数回答可）

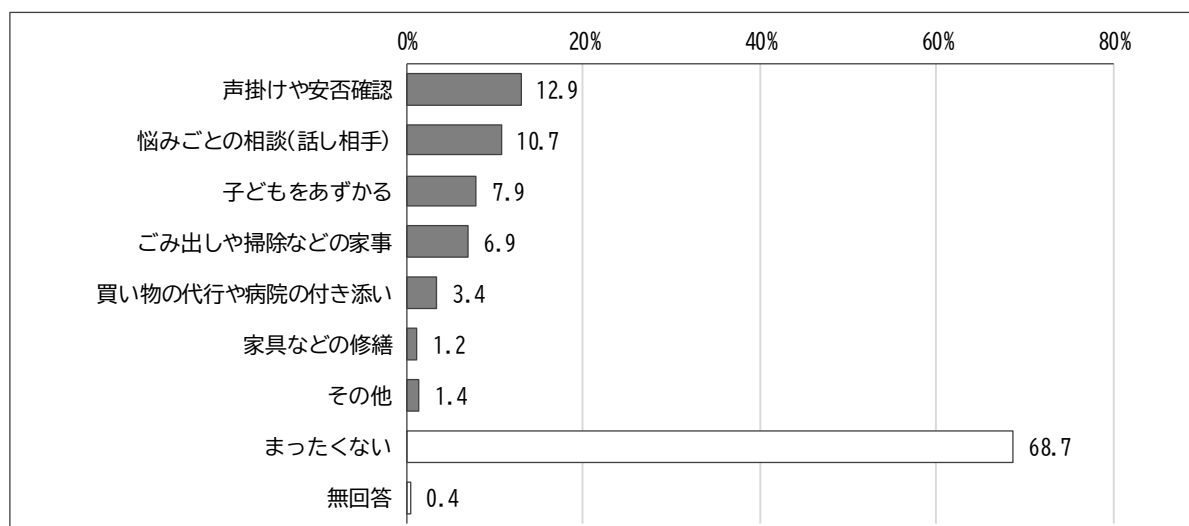


表33 問8-1 高齢者の孤独・孤立について身近な問題だと感じますか。

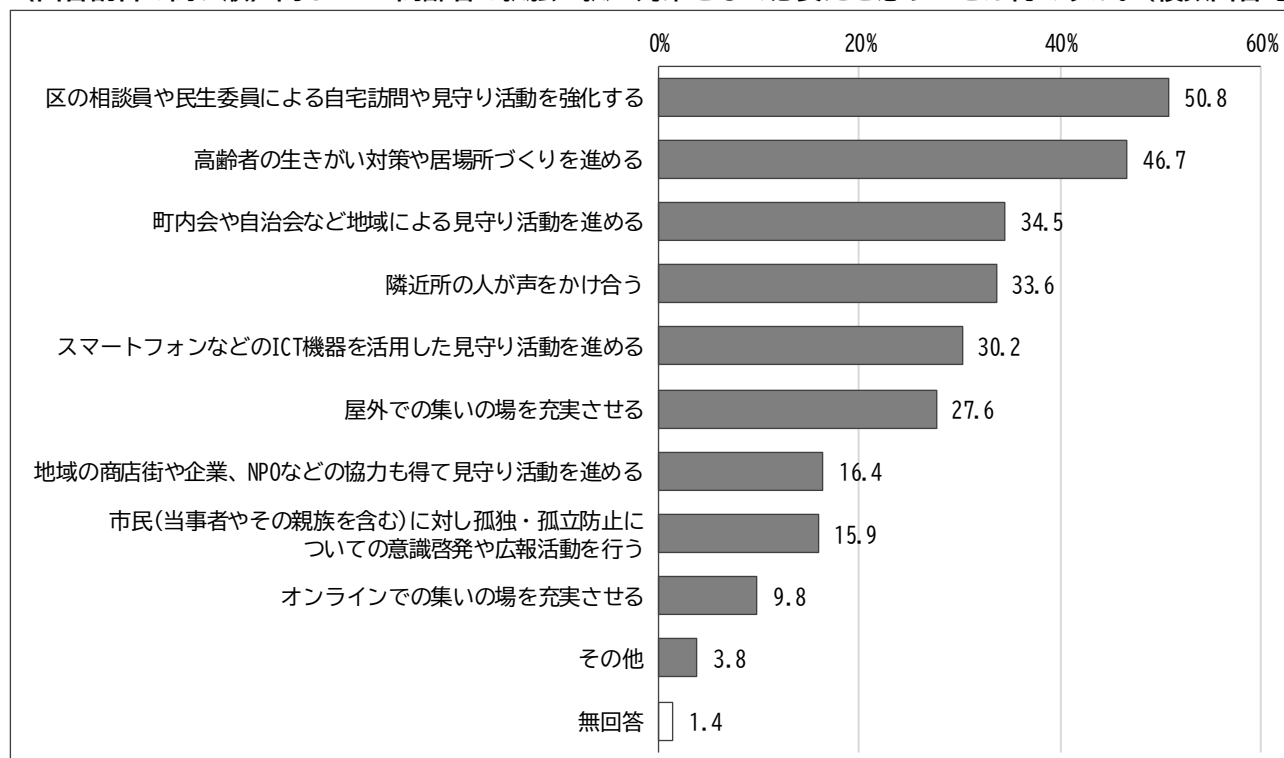
	合計	非常に感じる	感じる	あまり感じない	まったく感じない	その他	無回答
全体	937	168	523	208	36	1	1
	100.0	17.9	55.8	22.2	3.8	0.1	0.1
問1 性別							
男性	433	74	236	97	25	1	0
	100.0	17.1	54.5	22.4	5.8	0.2	0.0
女性	500	94	285	110	10	0	1
	100.0	18.8	57.0	22.0	2.0	0.0	0.2
その他	2	0	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
問1 年齢							
40～49歳	303	57	159	73	13	0	1
	100.0	18.8	52.5	24.1	4.3	0.0	0.3
50～59歳	430	86	244	83	16	1	0
	100.0	20.0	56.7	19.3	3.7	0.2	0.0
60～64歳	197	23	117	51	6	0	0
	100.0	11.7	59.4	25.9	3.0	0.0	0.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	140	31	76	22	10	1	0
	100.0	22.1	54.3	15.7	7.1	0.7	0.0
配偶者のみ	237	43	138	47	9	0	0
	100.0	18.1	58.2	19.8	3.8	0.0	0.0
親とあなたのみ	77	22	40	12	3	0	0
	100.0	28.6	51.9	15.6	3.9	0.0	0.0
親とあなたと 配偶者のみ	20	6	9	5	0	0	0
	100.0	30.0	45.0	25.0	0.0	0.0	0.0
三世代以上	45	5	23	15	2	0	0
	100.0	11.1	51.1	33.3	4.4	0.0	0.0
その他の世帯	413	61	234	106	12	0	0
	100.0	14.8	56.7	25.7	2.9	0.0	0.0

表34 問8-2 高齢者の孤独・孤立対策として必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)

	合計	区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する	町内会や自治会など地域による見守り活動を進める	地域の商店街や企業、NPOなどの協力も得て見守り活動を進める	隣近所の人と声をかけ合う	スマートフォンなどのICT機器を活用した見守り活動を進める	高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める
全体	937 100.0	476 50.8	323 34.5	154 16.4	315 33.6	283 30.2	438 46.7
問1 年齢							
40～49歳	303 100.0	141 46.5	115 38.0	39 12.9	92 30.4	100 33.0	142 46.9
50～59歳	430 100.0	224 52.1	146 34.0	83 19.3	146 34.0	128 29.8	209 48.6
60～64歳	197 100.0	108 54.8	61 31.0	32 16.2	76 38.6	54 27.4	83 42.1
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	140 100.0	55 39.3	36 25.7	19 13.6	39 27.9	51 36.4	48 34.3
配偶者のみ	237 100.0	131 55.3	84 35.4	45 19.0	85 35.9	59 24.9	108 45.6
親とあなたのみ	77 100.0	47 61.0	35 45.5	15 19.5	31 40.3	23 29.9	37 48.1
親とあなたと配偶者のみ	20 100.0	10 50.0	6 30.0	1 5.0	6 30.0	8 40.0	8 40.0
三世代以上	45 100.0	22 48.9	17 37.8	10 22.2	13 28.9	8 17.8	26 57.8
その他の世帯	413 100.0	208 50.4	144 34.9	64 15.5	141 34.1	133 32.2	211 51.1

	合計	オンラインでの集いの場を充実させる	屋外での集いの場を充実させる	市民(当事者やその親族を含む)に対し孤独・孤立防止についての意識啓発や広報活動を行う	その他	無回答
全体	937 100.0	92 9.8	259 27.6	149 15.9	36 3.8	13 1.4
問1 年齢						
40～49歳	303 100.0	30 9.9	90 29.7	46 15.2	9 3.0	3 1.0
50～59歳	430 100.0	42 9.8	119 27.7	69 16.0	23 5.3	6 1.4
60～64歳	197 100.0	19 9.6	48 24.4	33 16.8	4 2.0	3 1.5
問2-1 家族構成						
ひとり暮らし	140 100.0	16 11.4	29 20.7	16 11.4	6 4.3	3 2.1
配偶者のみ	237 100.0	23 9.7	73 30.8	46 19.4	8 3.4	3 1.3
親とあなたのみ	77 100.0	11 14.3	17 22.1	14 18.2	3 3.9	0 0.0
親とあなたと配偶者のみ	20 100.0	3 15.0	6 30.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0
三世代以上	45 100.0	3 6.7	15 33.3	10 22.2	0 0.0	1 2.2
その他の世帯	413 100.0	36 8.7	119 28.8	61 14.8	18 4.4	4 1.0

〈回答割合の高い順〉問8-2 高齢者の孤独・孤立対策として必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)



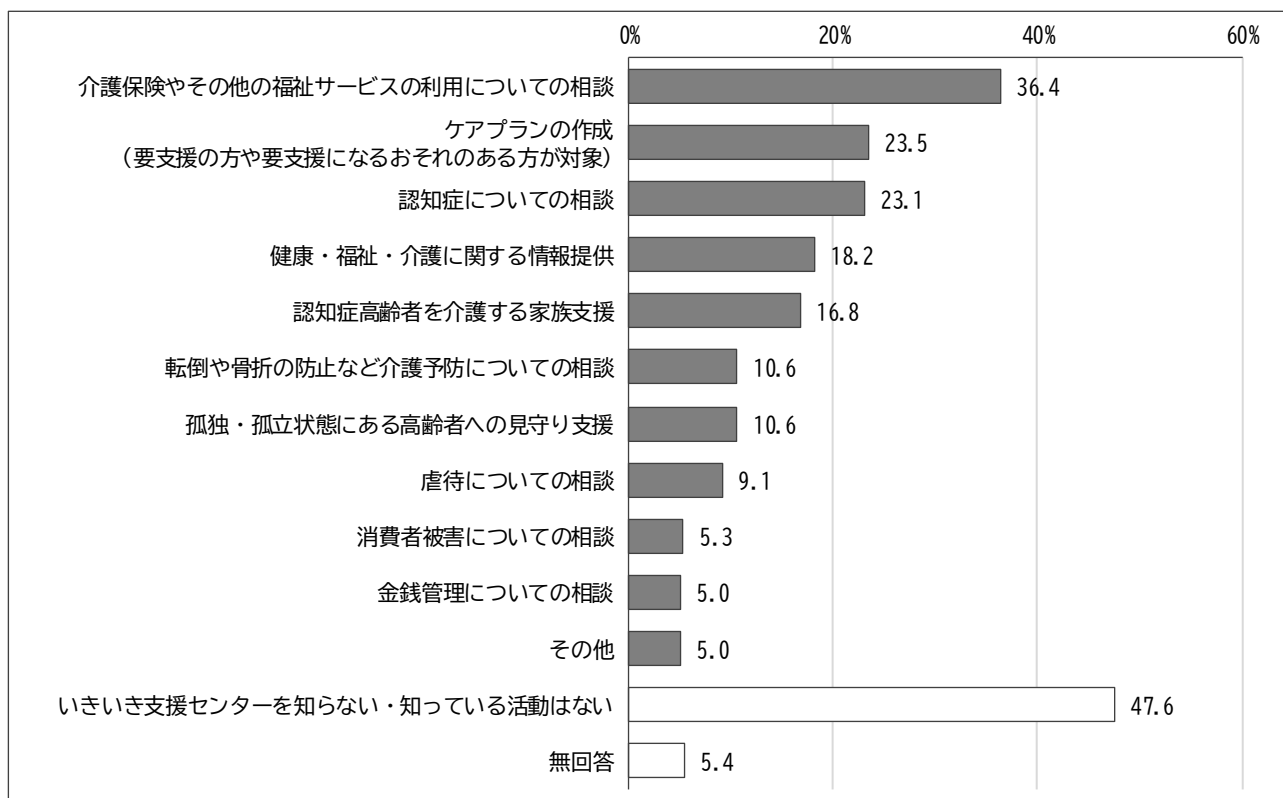
6. いきいき支援センター（地域包括支援センター）

○いきいき支援センターが行っている活動で知っているものがあるか質問したところ、「いきいき支援センターを知らない・知っている活動はない」が47.6%と最も多く、次いで「介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談」が36.4%、「ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)」が23.5%となっている。(表35)

表35 問9 「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(複数回答可)

合計	介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談	認知症についての相談	転倒や骨折の防止など介護予防についての相談	ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)	認知症高齢者を介護する家族支援	虐待についての相談
937	341	216	99	220	157	85
100.0	36.4	23.1	10.6	23.5	16.8	9.1
消費者被害についての相談	金銭管理についての相談	孤独・孤立状態にある高齢者への見守り支援	健康・福祉・介護に関する情報提供	いきいき支援センター(地域包括支援センター)を知らない・知っている活動はない	その他	無回答
50	47	99	171	446	47	51
5.3	5.0	10.6	18.2	47.6	5.0	5.4

〈回答割合の高い順〉問9 「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」が行っている活動について、知っているものは何ですか。（複数回答可）



7. 介護予防・総合事業・地域包括ケアシステム

○地域包括ケアシステムについて質問したところ、「知っている」の割合は13.3%であった。
(表36)

表36 問10-1 地域包括ケアシステムを知っていますか。

合計	知っている	言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	知らない	無回答
937	125	229	578	5
100.0	13.3	24.4	61.7	0.5

表37 問10-2 総合事業には、専門的な資格を持たない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがあり、この担い手となるための基礎知識を学ぶ研修（高齢者日常生活支援研修<ちょっとサポート>）があります。この研修に関心はありますか。

合計	すでに研修を受け、担い手として働いている	研修を受けたが、担い手として働いてはいない	関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい	関心があり、研修を受けてみたい	関心がなく、研修を受ける気はない	無回答
937	5	6	36	202	662	26
100.0	0.5	0.6	3.8	21.6	70.7	2.8

表38 問10-3 フレイルを知っていますか。

合計	知っている	言葉は聞いたことが あるが、詳しくは 知らない	知らない	無回答
937	216	184	533	4
100.0	23.1	19.6	56.9	0.4

8. 介護

○自分に介護が必要となったときについては、「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい」が34.2%と最も多く、家族に介護が必要となった場合については、「在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい」が36.7%と最も多くなっている。

(表 39、40)

表39 問11-1 あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。
又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。

	合計	在宅で家族のみで 介護してほしい	在宅で介護保険の サービスなどを 利用して介護して ほしい	特別養護老人ホーム や有料老人ホーム などの施設へ 入所したい	わから ない	その他	無回答
全体	937	18	281	320	307	9	2
	100.0	1.9	30.0	34.2	32.8	1.0	0.2
問1 性別							
男性	433	15	121	127	163	6	1
	100.0	3.5	27.9	29.3	37.6	1.4	0.2
女性	500	2	159	192	143	3	1
	100.0	0.4	31.8	38.4	28.6	0.6	0.2
その他	2	0	1	1	0	0	0
	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
問1 年齢							
40～49歳	303	7	83	113	96	2	2
	100.0	2.3	27.4	37.3	31.7	0.7	0.7
50～59歳	430	8	120	151	146	5	0
	100.0	1.9	27.9	35.1	34.0	1.2	0.0
60～64歳	197	3	76	55	61	2	0
	100.0	1.5	38.6	27.9	31.0	1.0	0.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	140	2	44	33	61	0	0
	100.0	1.4	31.4	23.6	43.6	0.0	0.0
配偶者のみ	237	7	70	82	76	2	0
	100.0	3.0	29.5	34.6	32.1	0.8	0.0
親とあなたのみ	77	0	32	22	22	1	0
	100.0	0.0	41.6	28.6	28.6	1.3	0.0
親とあなたと 配偶者のみ	20	0	7	10	3	0	0
	100.0	0.0	35.0	50.0	15.0	0.0	0.0
三世代以上	45	1	15	14	15	0	0
	100.0	2.2	33.3	31.1	33.3	0.0	0.0
その他の世帯	413	8	112	157	129	6	1
	100.0	1.9	27.1	38.0	31.2	1.5	0.2
問2-2 世帯員の年齢							
いない	723	17	199	258	241	6	2
	100.0	2.4	27.5	35.7	33.3	0.8	0.3
65歳以上の親(配偶者の 親を含む)と同居している	157	1	58	49	48	1	0
	100.0	0.6	36.9	31.2	30.6	0.6	0.0
65歳以上の配偶者と 同居している	49	0	21	13	14	1	0
	100.0	0.0	42.9	26.5	28.6	2.0	0.0
その他の65歳以上の 方と同居している	6	0	2	2	1	1	0
	100.0	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0

表40 問11-2 あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。

	合計	在宅で家族のみで介護したい	在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい	特別養護老人ホームや有料老人ホームなど施設への入所を考えたい	わからない	家族はいない	その他	無回答
全体	937 100.0	26 2.8	344 36.7	325 34.7	195 20.8	31 3.3	12 1.3	4 0.4
問1 性別								
男性	433 100.0	17 3.9	145 33.5	139 32.1	102 23.6	23 5.3	7 1.6	0 0.0
女性	500 100.0	8 1.6	197 39.4	186 37.2	92 18.4	8 1.6	5 1.0	4 0.8
その他	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢								
40～49歳	303 100.0	7 2.3	109 36.0	114 37.6	64 21.1	5 1.7	3 1.0	1 0.3
50～59歳	430 100.0	15 3.5	153 35.6	153 35.6	87 20.2	15 3.5	6 1.4	1 0.2
60～64歳	197 100.0	4 2.0	79 40.1	57 28.9	41 20.8	11 5.6	3 1.5	2 1.0
問2-1 家族構成								
ひとり暮らし	140 100.0	2 1.4	35 25.0	33 23.6	39 27.9	30 21.4	1 0.7	0 0.0
配偶者のみ	237 100.0	10 4.2	91 38.4	85 35.9	48 20.3	0 0.0	1 0.4	2 0.8
親とあなたのみ	77 100.0	2 2.6	42 54.5	21 27.3	12 15.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
親とあなたと配偶者のみ	20 100.0	0 0.0	5 25.0	11 55.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
三世代以上	45 100.0	1 2.2	18 40.0	16 35.6	9 20.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0
その他の世帯	413 100.0	11 2.7	152 36.8	159 38.5	81 19.6	1 0.2	9 2.2	0 0.0
問2-2 世帯員の年齢								
いない	723 100.0	22 3.0	247 34.2	257 35.5	154 21.3	31 4.3	9 1.2	3 0.4
65歳以上の親(配偶者の親を含む)と同居している	157 100.0	4 2.5	70 44.6	49 31.2	33 21.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0
65歳以上の配偶者と同居している	49 100.0	0 0.0	25 51.0	18 36.7	5 10.2	0 0.0	1 2.0	0 0.0
その他の65歳以上の方と同居している	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0

表41 問11-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可)

合計	人の役に立つ	やりがいがある	社会的な必要性が高い	身体的に負担が大きい	精神的に負担が大きい	誰にでもできる
937 100.0	479 51.1	105 11.2	606 64.7	740 79.0	623 66.5	15 1.6
専門的知識や技術が必要である	責任が重い	給料が低い	家族に就いてほしい	自分が就いてみたい	その他	無回答
431 46.0	427 45.6	611 65.2	6 0.6	12 1.3	13 1.4	2 0.2

〈回答割合の高い順〉問11-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可)

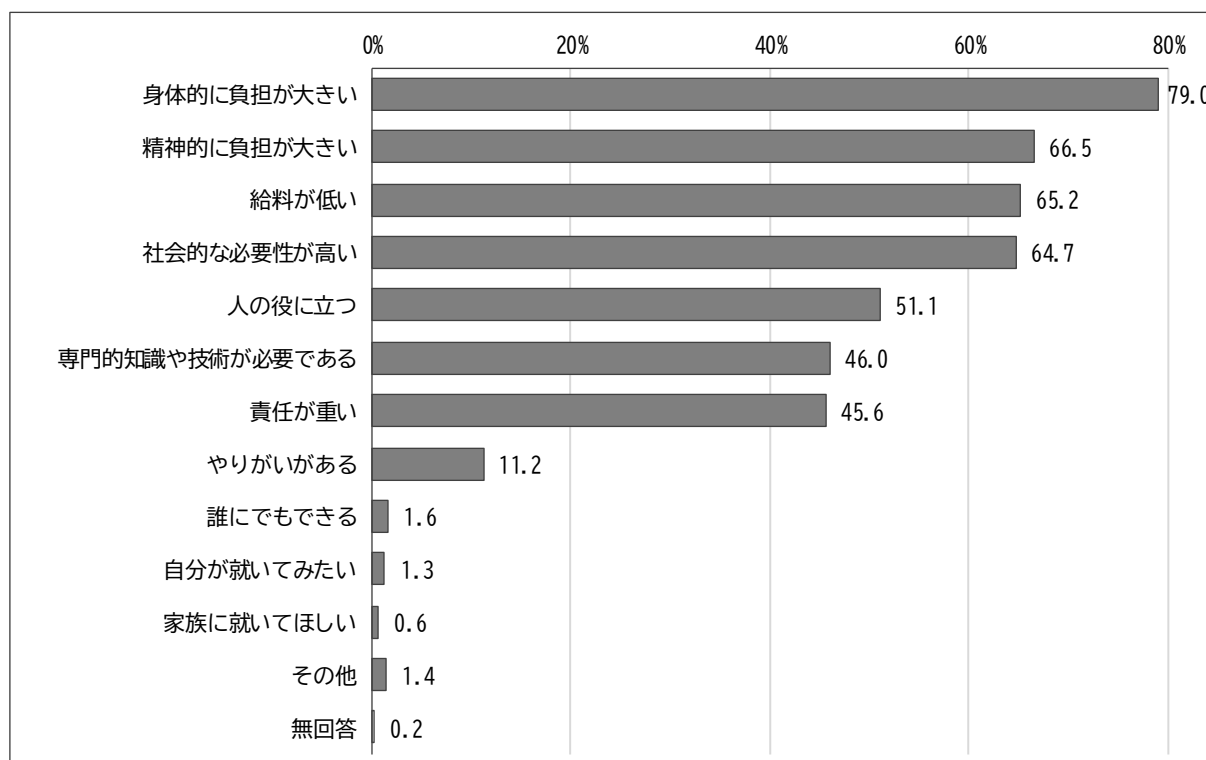


表42 問11-4 どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が増えると思いますか。(複数回答可)

合計	特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務	特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場	利用者の自宅に訪問して、利用者の身の回りのお世話(掃除や洗濯など)のみを行う勤務	その他	わからない	無回答
937	352	422	125	131	235	10
100.0	37.6	45.0	13.3	14.0	25.1	1.1

9. 認知症

○認知症に対するイメージについて質問したところ、「どちらかといえばそう思う」と「そう思う」の合計は、「誰もがなる可能性がある」が95.0%と最も多く、次いで「今後増加する」が91.7%、「身近に感じられる病気である」が87.1%となっている。(表43)

○家族が認知症になった場合に不安に思うことについて質問したところ、「精神的に疲れる」が79.6%と最も多く、次いで「火の不始末や徘徊などの行動障害が起きる」が77.9%、「治療や介護にどれくらいお金がかかるかわからない」が57.2%となっている。(表44)

○認知症施策について、市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは、「早期診断する仕組みづくり」が55.0%と最も多く、次いで「介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業」が46.5%、「介護者の負担を軽減するための事業」が43.2%となっている。(表46)

表43 問12-1 認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。

	合計	そう思わない	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思う	そう思う	無回答
身近に感じられる病気である	937 100.0	40 4.3	75 8.0	320 34.2	496 52.9	6 0.6
今後増加する	937 100.0	26 2.8	41 4.4	273 29.1	587 62.6	10 1.1
誰もがなる可能性がある	937 100.0	21 2.2	18 1.9	195 20.8	695 74.2	8 0.9
よくわからないから怖い	937 100.0	142 15.2	155 16.5	310 33.1	317 33.8	13 1.4
早期に治療することによって、 認知症状が改善する場合がある	937 100.0	65 6.9	155 16.5	413 44.1	290 30.9	14 1.5
高齢者特有の病気である	937 100.0	257 27.4	295 31.5	287 30.6	88 9.4	10 1.1

表44 問12-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。(複数回答可)

合計	精神的に 疲れる	火の不始末や 徘徊などの 行動障害が 起きる	治療や介護に どれくらい お金がかかる かわからない	どの医者(診療 科)を受診 すればよいか わからない	どのような 介護サービス を受けられる のかわから ない	介護のしかた や接し方が わからない	身近に介護 できる人が いない
937 100.0	746 79.6	730 77.9	536 57.2	297 31.7	405 43.2	441 47.1	310 33.1
自由な時間が 持てない、 外出できない	どこへ相談 したらよいの かわからない	家族関係が うまくいかな くなる	収入がなく なり、生活に 困窮する	周りの人に どう思われる か気になる	その他	認知症になっ ても対応でき るため、不安 はない	無回答
497 53.0	264 28.2	343 36.6	380 40.6	63 6.7	19 2.0	6 0.6	3 0.3

〈回答割合の高い順〉問12-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。(複数回答可)

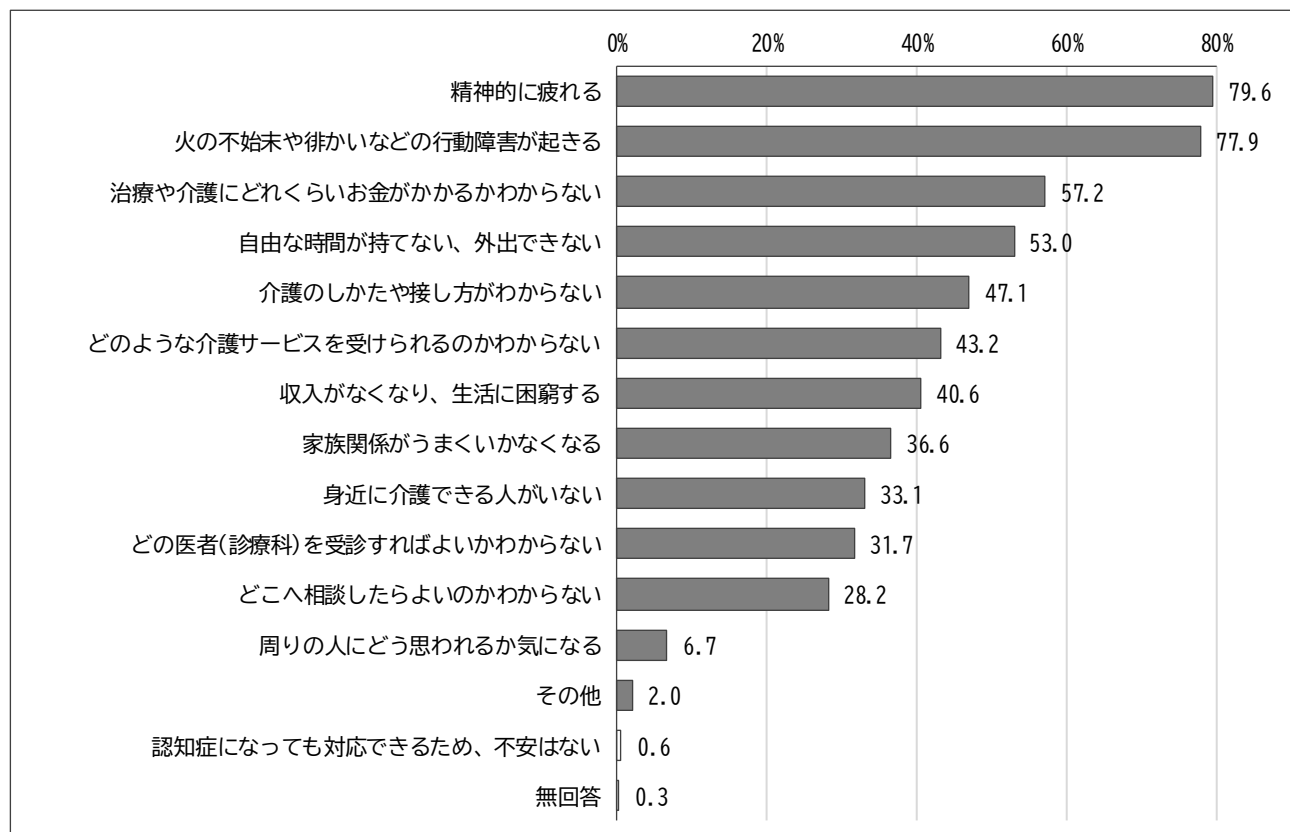


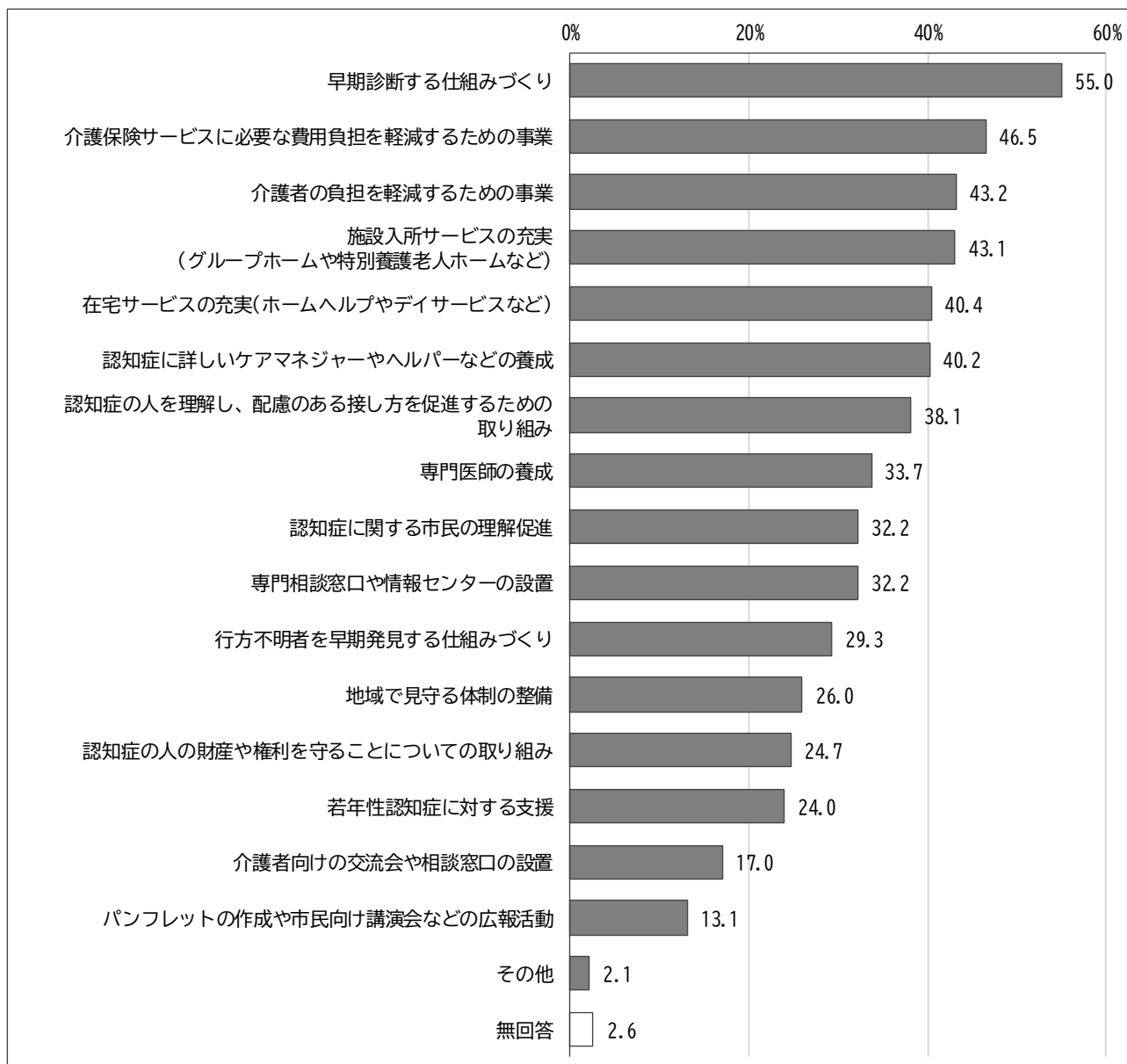
表45 問12-3 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)

合計	認知症サポーター養成講座	認知症初期集中支援チーム	認知症疾患医療センター	はいかい高齢者おかえり支援事業	はいかい高齢者検索システム	おでかけあんしん保険	いきいき支援センター(地域包括支援センター)	認知症の家族教室
937	395	451	485	299	400	380	413	198
100.0	42.2	48.1	51.8	31.9	42.7	40.6	44.1	21.1
家族サロン	いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談	認知症カフェ	認知症コールセンター	若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援	名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター	成年後見あんしんセンター	特にない	無回答
160	160	156	233	166	254	210	74	24
17.1	17.1	16.6	24.9	17.7	27.1	22.4	7.9	2.6

表46 問12-4 認知症施策について、名古屋市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(複数回答可)

合計	認知症に関する市民の理解促進	パンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動	認知症の人を理解し、配慮のある接し方(合理的配慮の提供)を促進するための取り組み	早期診断する仕組みづくり	専門医師の養成	地域で見守る体制の整備	認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成	在宅サービスの充実(ホームヘルプやデイサービスなど)	施設入所サービスの充実(グループホームや特別養護老人ホームなど)
937	302	123	357	515	316	244	377	379	404
100.0	32.2	13.1	38.1	55.0	33.7	26.0	40.2	40.4	43.1
	介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業	行方不明者を早期発見する仕組みづくり	専門相談窓口や情報センターの設置	介護者向けの交流会や相談窓口の設置	介護者の負担を軽減するための事業(介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)	若年性認知症に対する支援	認知症の人の財産や権利を守ることにについての取り組み	その他	無回答
	436	275	302	159	405	225	231	20	24
	46.5	29.3	32.2	17.0	43.2	24.0	24.7	2.1	2.6

〈回答割合の高い順〉問12-4 認知症施策について、名古屋市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(複数回答可)



10. 在宅療養等

○自分が最期を迎える場所は、「自宅」が33.1%と最も多く、家族の最期については、「病院」が33.3%と最も多くなっている。(表47、48)

○自宅で最期を迎えるために必要なことは、「往診してくれるかかりつけの医師」が70.3%と最も多く、次いで「訪問してくれる看護師」が55.3%、「訪問してくれる介護ヘルパー」が48.2%となっている。(表49)

表47 問13-1 万が一、あなたが治る見込みのない病気にかかった場合、どこで最期を過ごしたいですか。

	合計	自宅	病院	施設 (老人ホームなど)	わからない	その他	無回答
全体	937	310	262	41	308	10	6
	100.0	33.1	28.0	4.4	32.9	1.1	0.6
問1 性別							
男性	433	163	110	20	131	7	2
	100.0	37.6	25.4	4.6	30.3	1.6	0.5
女性	500	145	151	21	176	3	4
	100.0	29.0	30.2	4.2	35.2	0.6	0.8
その他	2	1	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問1 年齢							
40～49歳	303	118	70	11	100	3	1
	100.0	38.9	23.1	3.6	33.0	1.0	0.3
50～59歳	430	133	129	15	144	6	3
	100.0	30.9	30.0	3.5	33.5	1.4	0.7
60～64歳	197	56	62	15	61	1	2
	100.0	28.4	31.5	7.6	31.0	0.5	1.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	140	39	44	6	44	5	2
	100.0	27.9	31.4	4.3	31.4	3.6	1.4
配偶者のみ	237	78	70	17	71	1	0
	100.0	32.9	29.5	7.2	30.0	0.4	0.0
親とあなたのみ	77	31	19	1	25	1	0
	100.0	40.3	24.7	1.3	32.5	1.3	0.0
親とあなたと 配偶者のみ	20	4	9	2	5	0	0
	100.0	20.0	45.0	10.0	25.0	0.0	0.0
三世代以上	45	18	10	1	16	0	0
	100.0	40.0	22.2	2.2	35.6	0.0	0.0
その他の世帯	413	139	109	14	145	3	3
	100.0	33.7	26.4	3.4	35.1	0.7	0.7

表48 問13-2 万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。

	合計	自宅	病院	施設 (老人ホームなど)	わからない	その他	無回答
全体	937	308	312	44	252	15	6
	100.0	32.9	33.3	4.7	26.9	1.6	0.6
問1 性別							
男性	433	158	139	24	102	7	3
	100.0	36.5	32.1	5.5	23.6	1.6	0.7
女性	500	148	172	20	149	8	3
	100.0	29.6	34.4	4.0	29.8	1.6	0.6
その他	2	1	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問1 年齢							
40～49歳	303	118	94	9	78	3	1
	100.0	38.9	31.0	3.0	25.7	1.0	0.3
50～59歳	430	128	147	22	122	8	3
	100.0	29.8	34.2	5.1	28.4	1.9	0.7
60～64歳	197	59	70	13	49	4	2
	100.0	29.9	35.5	6.6	24.9	2.0	1.0
問2-1 家族構成							
ひとり暮らし	140	41	42	8	43	4	2
	100.0	29.3	30.0	5.7	30.7	2.9	1.4
配偶者のみ	237	75	81	16	60	4	1
	100.0	31.6	34.2	6.8	25.3	1.7	0.4
親とあなたのみ	77	30	29	2	15	1	0
	100.0	39.0	37.7	2.6	19.5	1.3	0.0
親とあなたと 配偶者のみ	20	5	10	3	2	0	0
	100.0	25.0	50.0	15.0	10.0	0.0	0.0
三世代以上	45	16	14	0	13	2	0
	100.0	35.6	31.1	0.0	28.9	4.4	0.0
その他の世帯	413	140	135	15	118	3	2
	100.0	33.9	32.7	3.6	28.6	0.7	0.5

表49 問13-3 自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。(複数回答可)

合計	往診してくれる かかりつけの医師	訪問してくれる 看護師	訪問してくれる リハビリ テーション	訪問してくれる 介護ヘルパー	看取りに 対応できる ケアマネジャー	すぐ入院できる 医療機関
937	659	518	231	452	391	392
100.0	70.3	55.3	24.7	48.2	41.7	41.8
	すぐに相談できる 医療機関	24時間対応 してくれる 相談機関	居住環境の整備	経済的な援助	その他	無回答
	389	440	362	450	10	14
	41.5	47.0	38.6	48.0	1.1	1.5

〈回答割合の高い順〉問13-3 自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。（複数回答可）

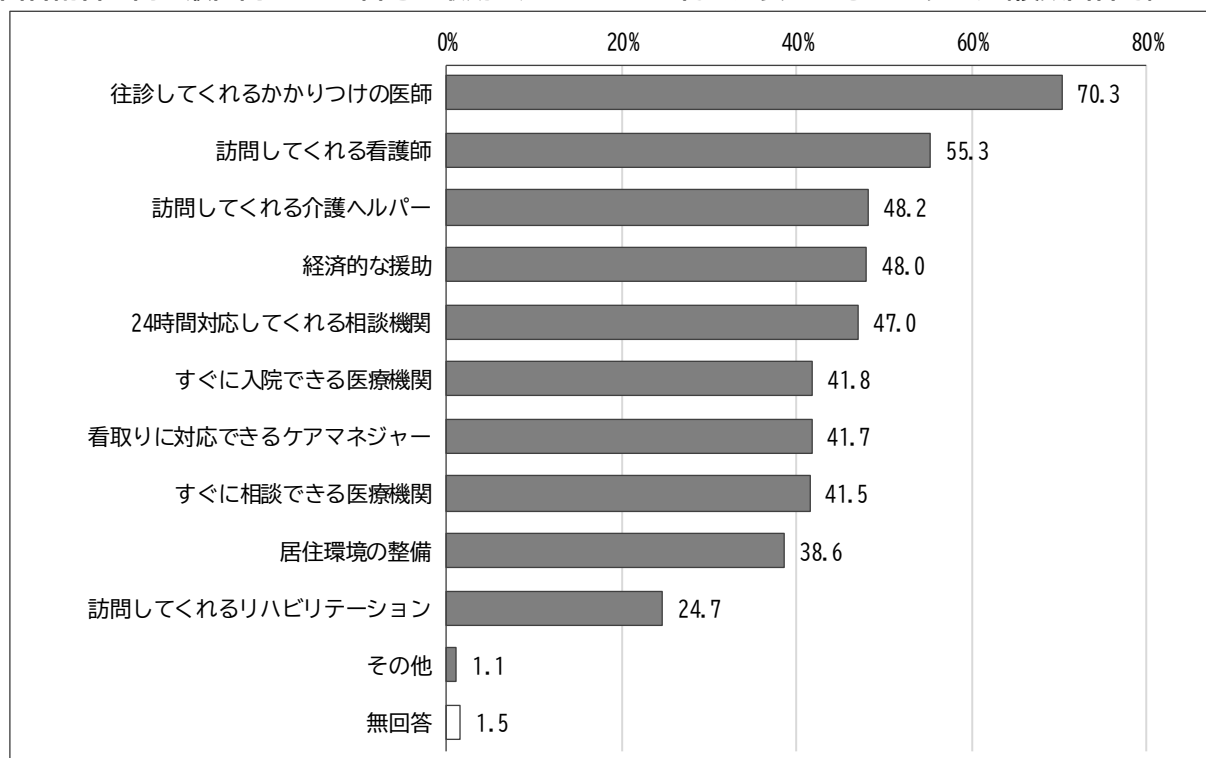


表50 問13-4 自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。

合計	とても充実していると思う	どちらかといえば、充実していると思う	あまり充実しているとは思わない	充実しているとは思わない	わからない	無回答
937	6	51	254	378	242	6
100.0	0.6	5.4	27.1	40.3	25.8	0.6

表51 問13-5 ACPを知っていますか。

合計	知っており、取り組んでいる	知っているが、取り組んではない	言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	知らない	無回答
937	16	53	104	756	8
100.0	1.7	5.7	11.1	80.7	0.9

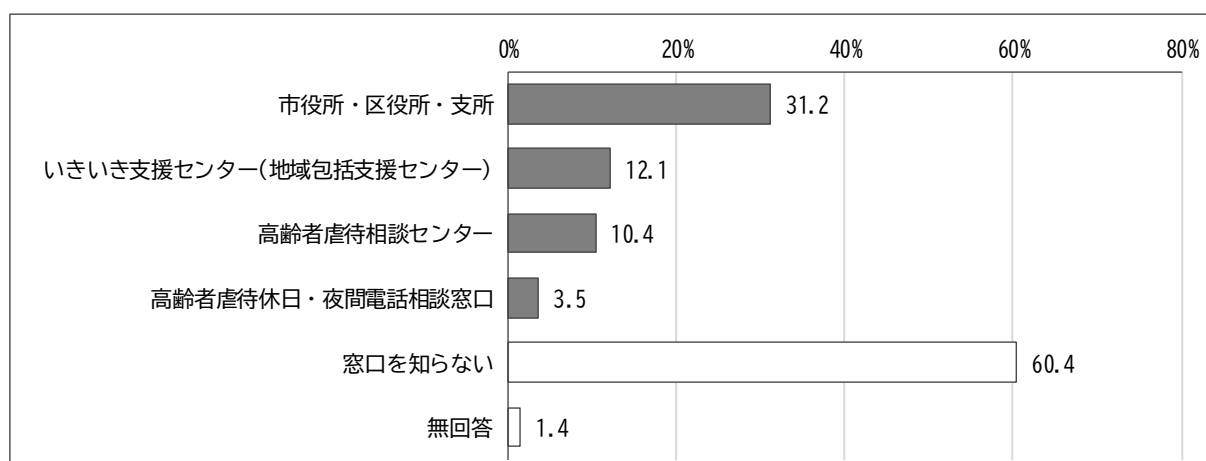
11. 高齢者虐待

○高齢者虐待の通報・届出、相談の窓口について質問したところ、「窓口を知らない」が60.4%と最も多く、次いで「市役所・区役所・支所」が31.2%、「いきいき支援センター(地域包括支援センター)」が12.1%となっている。(表 52)

表52 問14 高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(複数回答可)

合計	市役所・区役所・支所	いきいき支援センター(地域包括支援センター)	高齢者虐待相談センター	高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口	窓口を知らない	無回答
937	292	113	97	33	566	13
100.0	31.2	12.1	10.4	3.5	60.4	1.4

〈回答割合の高い順〉問14 高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(複数回答可)



12. その他

○健康や福祉に関する情報の入手先については「インターネット(ホームページやソーシャルメディアを含む)」が58.8%と最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が42.2%、「広報なごや」が33.9%となっている。(表 53)

○高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることは、「就労支援」が50.3%と最も多く、次いで「健康づくり、介護予防」が31.8%、「施設に入所して受ける介護保険サービス」が30.2%となっている。(表 54)

○スマートフォンを持っている回答者は95.4%、現在持っていない回答者は3.1%となっている。(表 55)

○スマートフォンの利用方法については、「通話やメッセージのやりとり(メール・LINE等)」が95.3%と最も多く、次いで「インターネット等での調べもの」が91.6%、「インターネットでの申し込みや予約(旅行・サービス等)」が69.0%となっている。(表 56)

表53 問15 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

	合計	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット (ホームページやソーシャルメディアを含む)	広報 なごや	回覧板	家族・親族	知人・友人	隣近所の人	民生委員
全体	937 100.0	285 30.4	395 42.2	551 58.8	318 33.9	69 7.4	138 14.7	164 17.5	16 1.7	9 1.0
問1 性別										
男性	433 100.0	133 30.7	188 43.4	252 58.2	101 23.3	29 6.7	60 13.9	56 12.9	10 2.3	3 0.7
女性	500 100.0	151 30.2	207 41.4	298 59.6	215 43.0	40 8.0	77 15.4	107 21.4	6 1.2	6 1.2
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢										
40～49歳	303 100.0	64 21.1	113 37.3	192 63.4	98 32.3	26 8.6	43 14.2	51 16.8	6 2.0	2 0.7
50～59歳	430 100.0	137 31.9	180 41.9	252 58.6	142 33.0	28 6.5	64 14.9	72 16.7	7 1.6	4 0.9
60～64歳	197 100.0	81 41.1	100 50.8	103 52.3	76 38.6	14 7.1	30 15.2	40 20.3	3 1.5	3 1.5
問3-1 健康状態										
健康である	550 100.0	161 29.3	222 40.4	327 59.5	178 32.4	36 6.5	89 16.2	101 18.4	9 1.6	5 0.9
健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	336 100.0	112 33.3	152 45.2	198 58.9	117 34.8	27 8.0	46 13.7	56 16.7	7 2.1	4 1.2
健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	37 100.0	10 27.0	14 37.8	23 62.2	17 45.9	5 13.5	3 8.1	7 18.9	0 0.0	0 0.0
病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	14 100.0	2 14.3	7 50.0	3 21.4	6 42.9	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	保健環境 委員	かかり つけの 医師	保健 センター の保健師	区役所 などの 行政窓口	いきいき 支援 センター (地域 包括支援 センター)	ホーム ヘルパー ・訪問 看護師	ケアマネ ジャー	その他	特にない	無回答
全体	2 0.2	69 7.4	13 1.4	39 4.2	27 2.9	16 1.7	46 4.9	17 1.8	108 11.5	9 1.0
問1 性別										
男性	1 0.2	26 6.0	4 0.9	11 2.5	9 2.1	6 1.4	18 4.2	6 1.4	63 14.5	4 0.9
女性	1 0.2	43 8.6	9 1.8	27 5.4	17 3.4	10 2.0	28 5.6	11 2.2	45 9.0	5 1.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢										
40～49歳	1 0.3	20 6.6	7 2.3	11 3.6	4 1.3	3 1.0	11 3.6	5 1.7	42 13.9	2 0.7
50～59歳	1 0.2	36 8.4	4 0.9	20 4.7	15 3.5	8 1.9	25 5.8	8 1.9	49 11.4	3 0.7
60～64歳	0 0.0	13 6.6	2 1.0	8 4.1	7 3.6	4 2.0	10 5.1	4 2.0	16 8.1	4 2.0
問3-1 健康状態										
健康である	2 0.4	33 6.0	10 1.8	22 4.0	13 2.4	7 1.3	23 4.2	11 2.0	61 11.1	7 1.3
健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	0 0.0	30 8.9	3 0.9	11 3.3	10 3.0	5 1.5	19 5.7	3 0.9	42 12.5	1 0.3
健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	0 0.0	2 5.4	0 0.0	5 13.5	3 8.1	0 0.0	2 5.4	2 5.4	3 8.1	1 2.7
病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	0 0.0	4 28.6	0 0.0	1 7.1	1 7.1	4 28.6	2 14.3	1 7.1	2 14.3	0 0.0

〈回答割合の高い順〉問15 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

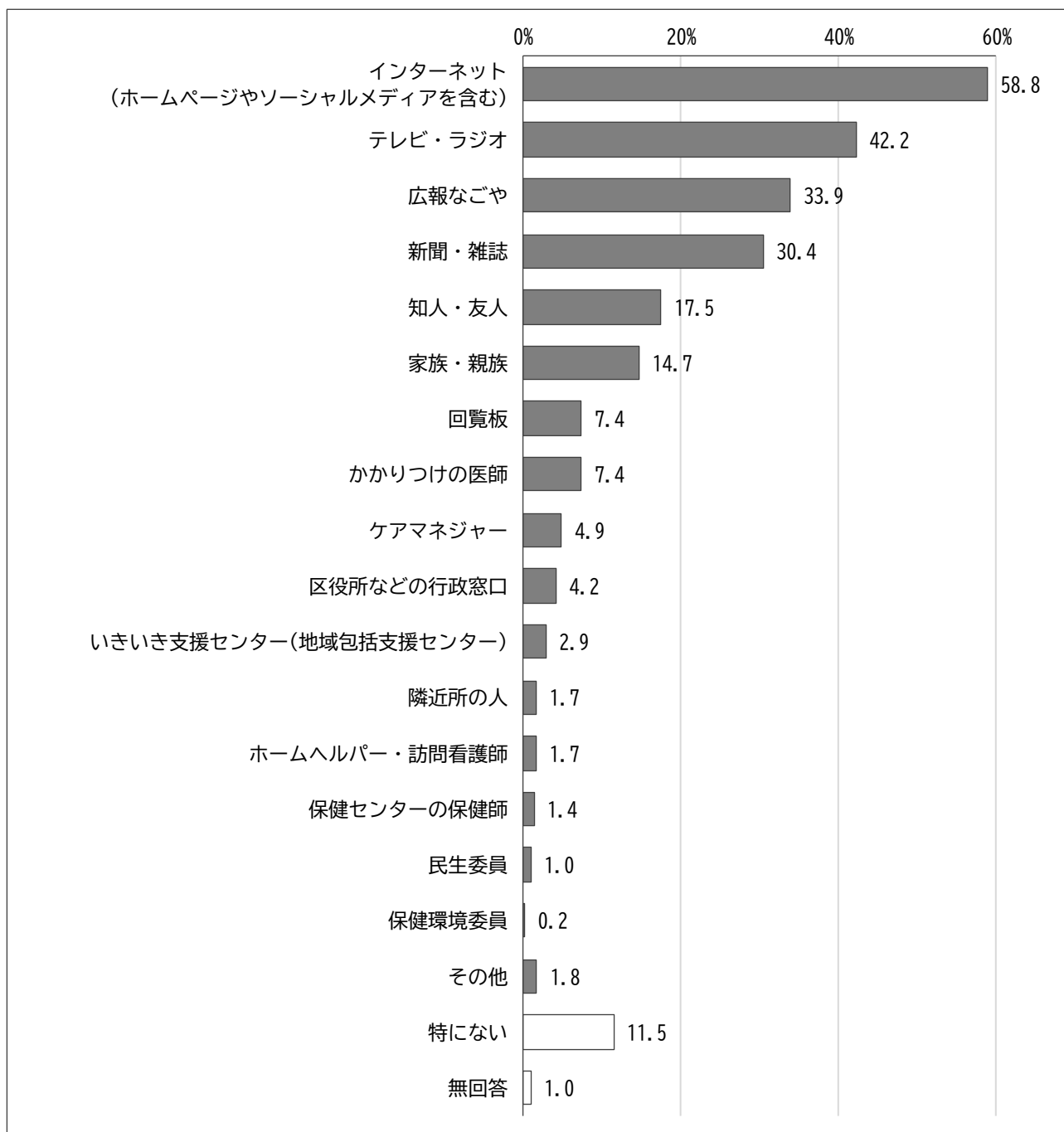


表54 問16 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。
(3つまで選択可)

	合計	就労支援	健康づくり、 介護予防	生涯学習の 機会などの 生きがい づくり	地域の 見守り、 相談の ネットワーク	施設に入所し て受ける介護 保険サービス (特別養護老 人ホーム など)	介護保険外の 高齢者向け住 宅の整備(有 料老人ホー ム、サービ ス付き高齢者 向け住宅)	在宅で受ける 介護保険 サービス
全体	937 100.0	471 50.3	298 31.8	204 21.8	156 16.6	283 30.2	182 19.4	227 24.2
問1 性別								
男性	433 100.0	226 52.2	136 31.4	77 17.8	69 15.9	108 24.9	74 17.1	96 22.2
女性	500 100.0	242 48.4	162 32.4	127 25.4	86 17.2	173 34.6	108 21.6	129 25.8
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
問1 年齢								
40～49歳	303 100.0	166 54.8	106 35.0	72 23.8	53 17.5	87 28.7	64 21.1	62 20.5
50～59歳	430 100.0	229 53.3	137 31.9	86 20.0	59 13.7	141 32.8	83 19.3	101 23.5
60～64歳	197 100.0	73 37.1	54 27.4	45 22.8	43 21.8	53 26.9	35 17.8	60 30.5
	在宅医療	認知症対策	高齢者虐待 防止や 財産保全	防災対策	バリアフリー のまちづくり	その他	特にない	無回答
全体	150 16.0	120 12.8	37 3.9	53 5.7	102 10.9	17 1.8	30 3.2	16 1.7
問1 性別								
男性	68 15.7	70 16.2	18 4.2	27 6.2	47 10.9	10 2.3	19 4.4	6 1.4
女性	82 16.4	50 10.0	19 3.8	26 5.2	55 11.0	7 1.4	11 2.2	10 2.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
問1 年齢								
40～49歳	38 12.5	26 8.6	13 4.3	18 5.9	35 11.6	3 1.0	12 4.0	3 1.0
50～59歳	73 17.0	61 14.2	17 4.0	18 4.2	43 10.0	10 2.3	12 2.8	7 1.6
60～64歳	38 19.3	31 15.7	7 3.6	17 8.6	23 11.7	4 2.0	6 3.0	5 2.5

〈回答割合の高い順〉問16 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。（3つまで選択可）

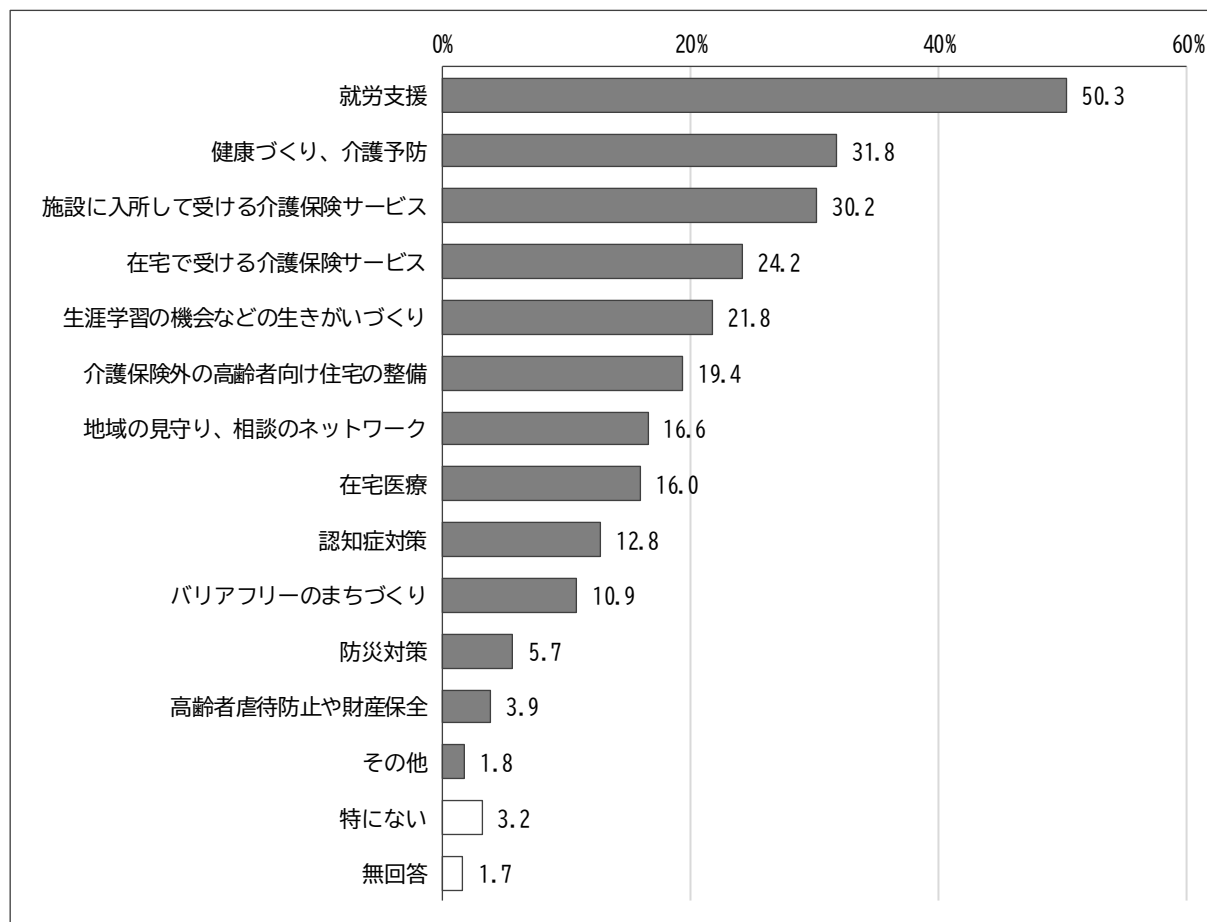


表55 問17-1 あなたはスマートフォンを持っていますか。

合計	持っている	今は持っていないが、 今後持ちたいと思っている	持っていない	無回答
937	894	6	23	14
100.0	95.4	0.6	2.5	1.5

表56 問17-2 スマートフォンをどのように利用していますか。（複数回答可）
（問17-1で「持っている」と回答の方）

合計	通話やメッセージのやりとり（メール・LINE等）	インターネット等での調べもの	インターネットでの申し込みや予約（旅行・サービス等）	ネットショッピング	フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラムなどのSNS
894	852	819	617	604	427
100.0	95.3	91.6	69.0	67.6	47.8
	動画視聴	ゲーム	その他アプリの使用	その他	無回答
	601	360	398	7	16
	67.2	40.3	44.5	0.8	1.8

〈回答割合の高い順〉問17-2 スマートフォンをどのように利用していますか。(複数回答可)

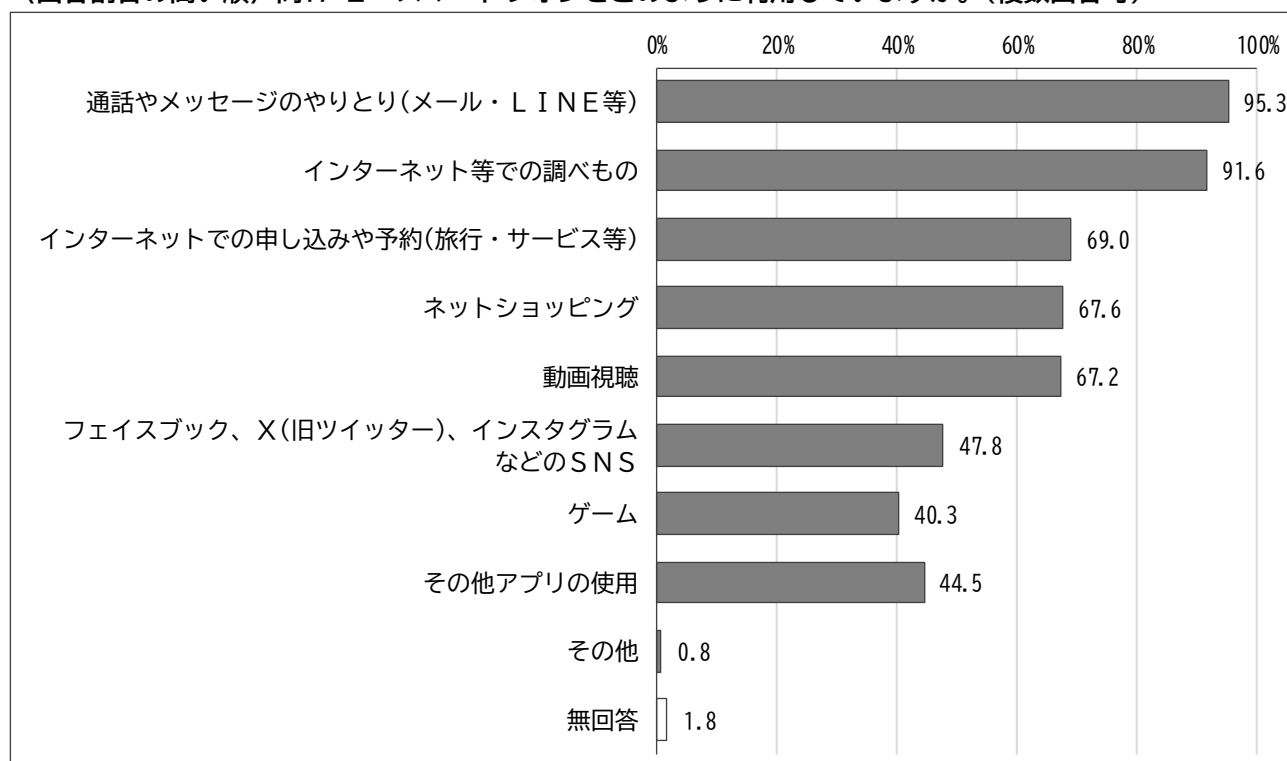
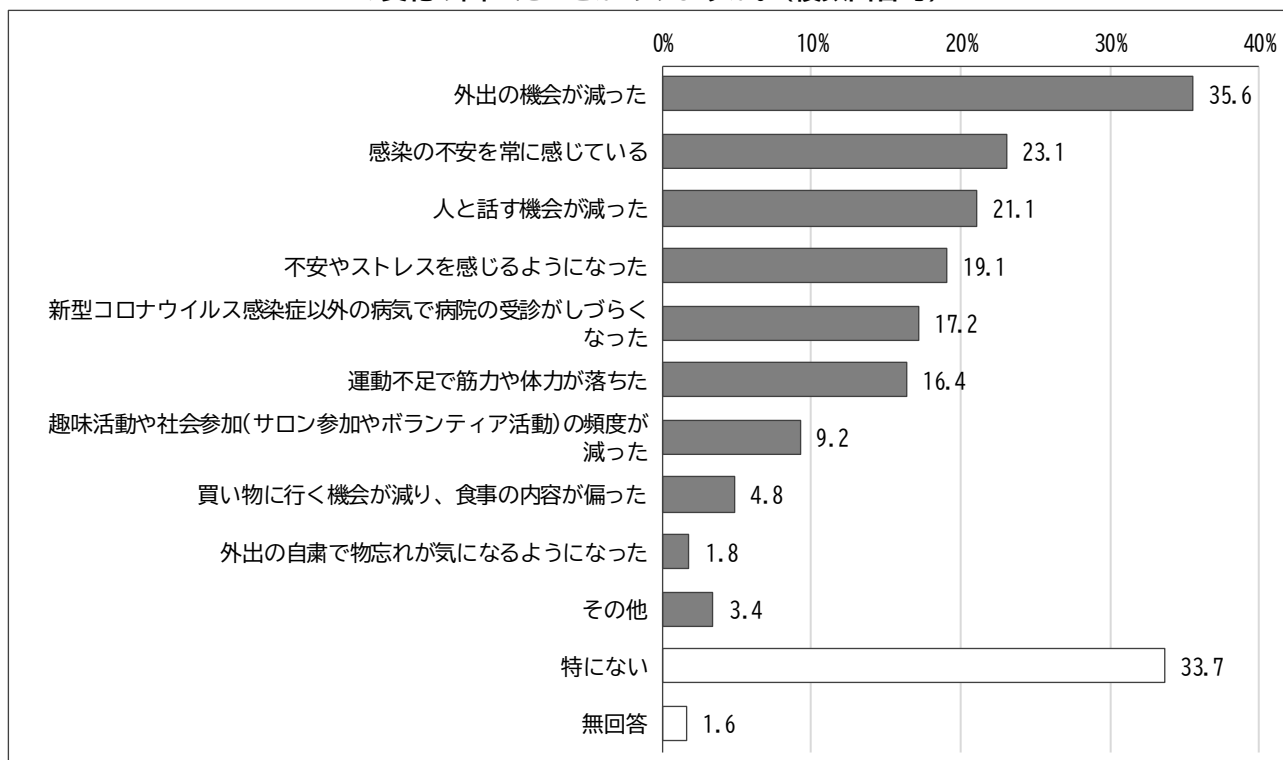


表57 問18 令和2年から令和5年にかけての新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(複数回答可)

合計	外出の機会が減った	人と話す機会が減った	趣味活動や社会参加(サロン参加やボランティア活動)の頻度が減った	運動不足で筋力や体力が落ちた	買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った	外出の自粛で物忘れが気になったようになった
937	334	198	86	154	45	17
100.0	35.6	21.1	9.2	16.4	4.8	1.8
	不安やストレスを感じるようになった	感染の不安を常に感じている	新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった	その他	特にない	無回答
	179	216	161	32	316	15
	19.1	23.1	17.2	3.4	33.7	1.6

〈回答割合の高い順〉問18 令和2年から令和5年にかけての新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(複数回答可)



若年者一般調査

名古屋市若年者(40～64歳)一般調査ご協力をお願い
(生活と健康に関するアンケート)

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
さて、本市では現在「名古屋市長寿者保健福祉計画・介護保険事業計画」～はつらつ長寿プランなどや「2026～」に基づき高齢者の施策や介護保険事業などを推進していますが、この計画を令和8年度に見直し、令和9年度から令和11年度までの計画を策定することとしております。この計画策定の基礎資料とするため、おだしの調査を行うこととなりましたのでご協力をお願いいたします。

○このアンケートは、市内にお住まいの40～64歳の方から無作為にお選びして、ご協力をお願いするものです。

○住所やお名前を記入していただく必要はありません。また、お答えいただける範囲でお答えください。

○ご回答いただきました結果は、全て無記名で統計処理を行い、厳重に管理いたします。

○アンケート結果については、令和8年4月以降に名古屋公式ウェブサイトにおいて公表する予定です。

【記入についてお願い】

1 このアンケートは、右の二次元コード、または下記のURLより、インターネットでのご回答いただけます。IDとパスワードをご入力の上、ご回答ください。

【URL】

【ID】

【パスワード】

インターネットで回答された場合、この調査票への記入および返送は必要ありません。
インターネットでの回答が困難な方は、回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れて返送してください。(切手を貼る必要はありません。)

インターネット・郵送ともに**10月17日(金)まで**に回答をお願いします。
できるだけご本人がお答えください。健康や身体の状態などからご本人の回答が困難な場合は、ご家族などの支援いただけた方が代わってお答えください。

4 回答方法は、あてはまるものを選んで、その番号を○で囲んでください。一部記入いただくものがあります。

5 回答時点の状況でお答えください。また、この調査において「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。

6 記入を間違えた場合は消しゴムで消すが、＝線などで訂正してください。
点字版、音声変換用テキストファイル、ルビ振り版をご希望の場合は下記の問合せ先へご連絡ください。

◆問合せ先◆

名古屋健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話：972-2542 FAX：955-3367

若年者一般調査

●あなた(アンケートの送り先であるご本人)についておたずねします

問1 次の項目について、該当する箇所に○をつけてください。

性別	1 男性	2 女性	3 その他	
年齢	____歳 (令和7年9月1日現在の年齢をご記入ください)			
郵便番号	〒			
居住区	1 千種区	2 東区	3 北区	4 西区
	5 中村区	6 中区	7 昭和区	8 瑞穂区
	9 熱田区	10 中川区	11 港区	12 南区
	13 守山区	14 緑区	15 名東区	16 天白区
障害者手帳等の状況	1 身体障害者手帳を持っている➡以下の「身体障害者手帳の状況」をお答えください 2 愛護手帳を持っている ➡障害等級は何級ですか 1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている ➡障害等級は何級ですか 1 1級 2 2級 3 3級 4 発達障害(※1)と診断されている 5 高次脳機能障害(※2)と診断されている 6 難病等(※3)と診断されている 7 上記のいずれにも当てはまらない ※1:自閉症、アスペルガー症候群などの通常低年齢で発現する脳機能の障害 ※2:事故や病気や脳にダメージを受けることで生じる認知障害や行動障害など(認知症、脳性マヒは除く) ※3:特定医療費助成制度の対象である疾病 身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。 ・障害等級は何級ですか 1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級 ・身体障害は次のうちどれですか。 2つ以上障害のある方は、最も重いのはどれですか。(1つに○) 1 視覚障害 2 聴覚・平衡機能障害 3 音声・言語、そしゃく機能障害 4 上肢障害 5 下肢障害 6 体幹機能障害 7 心臓機能障害 8 呼吸器機能障害 9 じん臓機能障害 10 肝臓機能障害 11 ぼうこう、直腸、小腸機能障害 12 免疫機能障害			
身体障害者手帳の状況	1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級 ・身体障害は次のうちどれですか。 2つ以上障害のある方は、最も重いのはどれですか。(1つに○) 1 視覚障害 2 聴覚・平衡機能障害 3 音声・言語、そしゃく機能障害 4 上肢障害 5 下肢障害 6 体幹機能障害 7 心臓機能障害 8 呼吸器機能障害 9 じん臓機能障害 10 肝臓機能障害 11 ぼうこう、直腸、小腸機能障害 12 免疫機能障害			

問 2-1	あなたの世帯（家族構成）は、次のどれにあたりますか。（1つに○）
1	ひとり暮らし
2	配偶者のみ
3	親とあなたのみ
4	親とあなたと配偶者のみ
5	三世代以上
6	その他の世帯
問 2-2	あなたのご家族の中に、65 歳以上の方はいらっしゃいますか。（○はいくつでも）
1	いない
2	65 歳以上の親（配偶者の親を含む）と同居している
3	65 歳以上の配偶者と同居している
4	その他の 65 歳以上の方と同居している
●健康状態についておたずねします	
問 3-1	現在の健康状態はいかがですか。（1つに○）
1	健康である
2	健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている
3	健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある
4	病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある
問 3-2	健康のために普段から気をつけていることがありますか。（○はいくつでも）
1	スポーツ、散歩など適度な運動をするようにしている
2	栄養のバランスのとれた食事をするようにしている
3	過労を避け、睡眠・休養を十分とるようにしている
4	酒、たばこを控えている
5	定期的な健康診断や早期受診をこころがけている
6	趣味を多くし、生活を豊かにするようにしている
7	新聞、テレビなどで健康知識をとり入れ、実行するようにしている
8	その他（
9	特に気をつけていることはない
問 3-3	健康についてどんなことを知りたいですか。（○はいくつでも）
1	がん、高血圧、脳卒中などの予防について
2	食生活について
3	運動など体力増進の方法について
4	健康診査の内容、受診方法について
5	ねたきりの予防について
6	認知症の予防について
7	歯周病など口の中の健康について
8	その他（
9	特にない

問 3-4 あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。(1 つに○)

1 ある→ 問 3-5へお進みください
2 ない→ 問 4-1へお進みください

【問 3-4 で「1」とお答えの方におたずねします。】

問 3-5 その原因となる疾患(病気)は何ですか。(○はいくつでも)

1 高血圧 3 がん 5 腎疾患(がんを除く) 7 脂質異常症(高脂血症) 9 脳卒中(脳梗塞・脳出血) 11 整形外科疾患(腰痛・膝痛等) 13 精神疾患(認知症を除く) 15 耳鼻科疾患	2 糖尿病 4 肝疾患(がんを除く) 6 胃・十二指腸疾患(がんを除く) 8 心疾患 10 歯科口腔疾患 12 認知症 14 眼科疾患 16 その他()
--	--

【全ての方におたずねします。】

問 4-1 現在の排尿の状況について教えてください。(項目ごとに回答)

昼間の排尿回数 ※起きている間の回数です。 寝る前、朝起きた時の回数も含みます。	平均() 回くらい
夜間の排尿回数 ※夜間にトイレで起きる回数です。	平均() 回くらい
排尿をがまんできないことがある(1 つに○) ※急に尿意が起こるが、トイレに間に合う場合です。	1 ない
	2 週に 1 回より少ない
	3 週に 1 回以上
	4 1 日に 1 回くらい
	5 1 日に 2~4 回
	6 1 日に 5 回以上
排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある(1 つに○) ※急に尿意が起こり、トイレに間に合わない場合などです。	1 ない
	2 週に 1 回より少ない
	3 週に 1 回以上
	4 1 日に 1 回くらい
	5 1 日に 2~4 回
	6 1 日に 5 回以上

問 4-2 排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(○はいくつでも)

- 1 排尿に関する症状や悩みはない
- 2 尿が近い
- 3 夜間何度もトイレに起きる
- 4 我慢がしづらい
- 5 我慢すると尿がもれる
- 6 残尿感がある
- 7 排尿に時間がかかる
- 8 腹圧がかかると尿がもれる
- 9 知らないうちに尿がもれる
- 10 排尿時に不快感がある
- 11 その他()

問 4-3 普段パッドやおむつを使用していますか？

使用している場合、主に使用するパッドやおむつの種類(おりのものシート、○○ml用
のパッド・おむつ、○回分吸収用のパッド・おむつなど)を具体的に教えてください。
(1つに○)

- 1 使用していない → 問5-1へお進みください
- 2 毎日使用する 1日()枚くらい 主に使用するもの()
- 3 時々使用する 週()枚くらい 主に使用するもの()
- 4 たまに使用する 月()枚くらい 主に使用するもの()

【問 4-3 で「2」～「4」のいずれかとお答えの方におたずねします。】

問 4-4 パッド・おむつを普段どこで購入していますか。(1つに○)

- 1 薬局・ドラッグストア
- 2 スーパーマーケット
- 3 コンビニエンスストア
- 4 ホームセンター
- 5 インターネットショップ
- 6 その他()

問 4-5 パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。(○はいくつでも)

- 1 たくさんの種類があり選び方が分からない
- 2 使い方が分からない
- 3 自分に合っているか分からない
- 4 もれる時がある
- 5 肌が荒れる
- 6 臭いや汚れ
- 7 購入費用が負担
- 8 身近に相談できる人や場所がない
- 9 外出時に処分する場所がない
- 10 その他()
- 11 困りごと・悩みごとはない

●お住まいについておたずねします

【全ての方におたずねします。】

問 5-1 あなたの現在のお住まいを教えてください。(1つに○)

- 1 持ち家(一戸建)
- 2 持ち家(マンションなどの集合住宅)
- 3 民営借家(一戸建)
- 4 民営借家(マンションなどの集合住宅)
- 5 民営借家(社宅・間借りなど)
- 6 公営借家(市営・県営住宅など)
- 7 その他()

問 5-2 自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。(1つに○)

- 1 はい → 問 5-3へお進みください。
- 2 いいえ → 問 6-1へお進みください。

【問 5-2 で「1」とお答えの方におたずねします。】

問 5-3 希望する住まい方はどれですか。(1つに○)

- 1 親族と同居したい
- 2 同居はしないが、親族の近くに引っ越したい
- 3 親族とは距離を置きたい
- 4 友人や知人などとルームシェア(共同生活)したい
- 5 その他()

問 5-4 住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 特に不安なことはない
- 2 知り合いがいないこと
- 3 土地勘がないこと
- 4 外出・通院が不便になること
- 5 家族が疎遠になること
- 6 人間関係
- 7 金銭的な負担
- 8 契約関係(身元保証人がいないなど)
- 9 現在の住宅の処分
- 10 その他()

問 5-5 希望する住居の形態はどれですか。(1つに○)

- 1 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入りたい
- 2 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる
有料老人ホームなどの施設に入りたい
- 3 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービス
のある高齢者向け賃貸住宅に住みたい
- 4 市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい
- 5 マンションなどの民間の集合住宅に住みたい
- 6 一戸建てに住みたい
- 7 その他()

問 6-1へ
お進みください

問 5-6へ
お進みください

→ 問 6-1へお進みください

【問 5-5で「4」～「6」のいずれかとお答えの方におたずねします。】

問 5-6 住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。(1つに○)

- 1 3 万円未満
- 2 3 万円以上 5 万円未満
- 3 5 万円以上 7 万円未満
- 4 7 万円以上 9 万円未満
- 5 9 万円以上

●高齢者の社会参加についておたずねします

【全ての方におたずねします。】

問 6-1 今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。(1つに○)

- 1 就労
- 2 町内会・自治会などの地域活動
- 3 老人クラブでの社会参加活動
- 4 ボランティアやNPO 活動
- 5 その他()
- 6 特にない

問 6-2 高齢者が地域社会に貢献するうえで、名古屋市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。(3つまで○)

- 1 情報を集約し提供すること
- 2 活動の場を拡充すること
- 3 活動の種類を増加すること
- 4 指導者を育成すること
- 5 参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること
- 6 活動者のための保険制度を普及すること
- 7 その他()
- 8 特にない

問 6-3 現在、高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思いますか。(1つに○)

- 1 そう思う
- 2 まあそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そう思わない
- 6 わからない

問 6-4 あなたは、次の活動に、今後、参加したいと思いますか。
又は、現在参加していますか。(活動ごとにどれか1つに○)

活動	参加している	参加していないが、今後参加したい	参加していない・参加予定もない
1 ボランティアやNPO 活動	1	2	3
2 町内会や自治会活動	1	2	3
3 地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加	1	2	3
4 特技や経験を他人に伝える活動	1	2	3
5 老人クラブ活動	1	2	3
6 高齢者サロン	1	2	3
7 シルバー人材センターでの活動	1	2	3
8 老年大学・福祉学園、あいちシルバーカレッジへの参加	1	2	3
9 カルチャーセンターでの学習活動	1	2	3
10 福祉会館での講座や同好会への参加	1	2	3
11 市民講座、研修会、講演会への参加	1	2	3
12 趣味のグループ活動	1	2	3
13 スポーツやレクリエーション活動	1	2	3
14 会社のOB会活動	1	2	3
15 その他()	1	2	3

●地域コミュニティなどについておたずねします

問 7-1 人と人のつながりについて、最近どう感じますか。(1つに○)

- 1 薄れてきていて残念に感じる
- 2 薄れてきているが、時代の流れでしかたない
- 3 以前から薄れている
- 4 以前から強い
- 5 最近強くなっている

問 7-2 お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。(1つに○)

- 1 進んで活動したい
- 2 機会があれば活動したい
- 3 どちらかといえば活動したくない
- 4 活動したくない
- 5 わからない

問 7-3 あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。

(○はいくつでも)

- 1 子どもをあずかる
- 2 買ひ物の代行や病院の付き添い
- 3 ごみ出しや掃除などの家事
- 4 声掛けや安否確認
- 5 家具などの修繕
- 6 悩みごとの相談(話し相手)
- 7 その他()
- 8 まったくない

問 8-1 高齢者の孤独・孤立について身近な問題だと感じますか。(1つに○)

- 1 非常に感じる
- 2 感じる
- 3 あまり感じない
- 4 まったく感じない
- 5 その他()

問 8-2 高齢者の孤独・孤立対策として必要だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する
- 2 町内会や自治会など地域による見守り活動を進める
- 3 地域の商店街や企業、NPOなどの協力も得て見守り活動を進める
- 4 隣近所の人か声をかけ合う
- 5 スマートフォンなどのICT機器を活用した見守り活動を進める
- 6 高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める
- 7 オンラインでの集いの場を充実させる
- 8 屋外での集いの場を充実させる
- 9 市民(当事者やその家族を含む)に対し孤独・孤立防止についての意識啓発や広報活動を行う
- 10 その他()

●いきいき支援センター(地域包括支援センター)についておたずねします

問 9 「いきいき支援センター(地域包括支援センター)」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談
- 2 認知症についての相談
- 3 転倒や骨折の防止など介護予防についての相談
- 4 ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)
- 5 認知症高齢者を介護する家族支援
- 6 虐待についての相談
- 7 消費者被害についての相談
- 8 金銭管理についての相談
- 9 孤独・孤立状態にある高齢者への見守り支援
- 10 健康・福祉・介護に関する情報提供
- 11 いきいき支援センター(地域包括支援センター)を知らない・知っている活動はない
- 12 その他()

●介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)・地域包括ケアシステムについておたずねします

問 10-1 地域包括ケアシステム(※)を知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 3 知らない

※地域包括ケアシステムとは、介護や支援が必要な状態になっても、高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、「医療」「介護」「在宅医療・介護連携」「認知症対策」「介護予防」「生活支援」住まいが一体的に提供される仕組みのことです。

問 10-2 総合事業(※)には、専門的な資格を持たない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがあり、この担い手となるための基礎知識を学ぶ研修(高齢者日常生活支援研修<ちよこつとサポート>)があります。

この研修に関心はありますか。(1つに○)

- 1 すでに研修を受け、担い手として働いている
- 2 研修を受けたが、担い手として働いていない
- 3 関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい
- 4 関心がなく、研修を受ける気はない
- 5 関心があり、研修を受ける気はない

※総合事業とは、生活支援を必要とする高齢者のニーズに応えるため、ホームヘルプなどのサービスのほかに、こみ出しやちよこつとをお困りごとを解決するサービスなど、介護予防や生活支援を充実させるための名古屋市独自サービスです。

問 10-3 フレイル(※)を知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている
2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
3 知らない

※フレイルとは、加齢による虚弱のことです。心身の活力が低下し、要介護状態などにつながる危険性が高く、健康な状態と要介護状態の中間的な段階ですが、早期に適切な介入・支援を行うことにより生活機能の維持・改善が可能な状態です。

●介護保険制度や介護などについておたずねします

問 11-1 あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。
又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。
(1つに○)

- 1 在宅で家族のみで介護してほしい
2 在宅で介護保険のサービス(※)などを利用して介護してほしい
3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい
4 わからない
5 その他()

※デイサービスや短期入所サービスを含む

問 11-2 あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。
又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。(1つに○)

- 1 在宅で家族のみで介護したい
2 在宅で介護保険のサービス(※)などを利用して介護したい
3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなど施設への入所を考えたい
4 わからない
5 家族はいない
6 その他()

※デイサービスや短期入所サービスを含む

問 11-3 介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(○はいくつでも)

- 1 人の役に立つ 2 やりがいがある
3 社会的な必要性が高い 4 身体的に負担が大きい
5 精神的に負担が大きい 6 誰にでもできる
7 専門的知識や技術が必要である 8 責任が重い
9 給料が低い 10 家族に就いてほしい
11 自分が就いてみたい 12 その他()

問 11-4 どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が増えると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など、入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務
2 特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場
3 利用者の自宅に訪問して、利用者の身のお世話(掃除や洗濯など)のみを行う勤務
4 その他()
5 わからない

●認知症についておたずねします

問 12-1 認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。(項目ごとに1つに○)

	そう思わない	どちらかといえはそう思わない	どちらかといえはそう思う	そう思う
① 身近に感じられる病気である	1	2	3	4
② 今後増加する	1	2	3	4
③ だれもがなる可能性がある	1	2	3	4
④ よくわからないから怖い	1	2	3	4
⑤ 早期に治療することによって、認知症が改善する可能性がある	1	2	3	4
⑥ 高齢者特有の病気である	1	2	3	4

問 12-2 もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。

(○はいくつでも)

- 1 精神的に疲れる
- 2 火の不始末や徘徊などでの行動障害が起きる
- 3 治療や介護にどれくらいお金がかかるかわからない
- 4 どの医者(診療科)を受診すればよいかかわからない
- 5 どのような介護サービスを受けられるのかかわからない
- 6 介護のしかたや接し方がわからない
- 7 身近に介護できる人がいない
- 8 自由な時間が持てない、外出できない
- 9 どこへ相談したらいいのかわからない
- 10 家族関係がうまくいけなくなる
- 11 収入がなくなったり、生活に困窮する
- 12 周りの人にどう思われるか気になる
- 13 その他()
- 14 認知症になっても対応できるため、不安はない

問 12-3 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(○はいくつでも)

【市民の理解を促進する施策】

- 1 認知症サポーター(認知症についての正しい知識を持った、認知症の人やご家族の応援者)養成講座

【認知症の予防や早期発見、医療・介護に関する施策】

- 2 認知症初期集中支援チーム(医療・介護の専門職、認知症専門医で構成されたチーム)
- 3 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)

【事故の防止に関する施策】

- 4 はいかい高齢者おかしり支援事業(行方不明の認知症高齢者の情報をメールで配信し、早期に発見する取組み)
- 5 はいかい高齢者探索システム(徘徊による行方不明者を早期に発見し、事故を未然に防止するため、GPS を活用した探索システムの利用に係る一部経費を助成)
- 6 おでかけあんしん保険(認知症の人が起こした事故について本人や家族に課される賠償責任の補償や誰も賠償責任を負わない場合に支払われる給付金の支給を内容とする補償制度)

【認知症に関する相談窓口など】

- 7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)
- 8 認知症の家族教室(認知症に関する知識の講話や介護経験者との交流会)
- 9 家族サロン(日頃の介護の悩みや不安を話し合うための憩いの場)
- 10 いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談
- 11 認知症カフェ(地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや認知症についての情報交換をする場)
- 12 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)
- 13 若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援

【権利を守るための施策】

- 14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター(判断能力が不十分で身の回りのことでお困りの方に対して、金銭管理や財産保全サービス等の事業を行っている機関)
- 15 成年後見あんしんセンター(判断能力が不十分の方の財産管理や介護施設への入退所の契約等について、法律で保護し支援する「成年後見制度」についての相談機関)

【その他】

- 16 特になし

問 12-4 認知症施策について、名古屋市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。
(○はいくつでも)

【市民の理解を促進する施策】

- 1 認知症に関する市民の理解促進
- 2 バンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動
- 3 認知症の人を理解し、配慮のある接し方(合理的配慮の提供※))を促進するための取り組み
※ 認知症の人を含む障害のある人から何らかの配慮を求められたときに、負担にならない範囲で、その人の困っていることを取り除くために必要で合理的な配慮を行うこと。

【認知症の予防や早期発見、医療・介護に関する施策】

- 4 早期診断する仕組みづくり
- 5 専門医師の養成
- 6 地域で見守る体制の整備
- 7 認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成
- 8 在宅サービスの充実(ホームヘルプやデイサービスなど)
- 9 施設入所サービスの充実(グループホームや特別養護老人ホームなど)
- 10 介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業

【事故の防止に関する施策】

- 11 行方不明者を早期発見する仕組みづくり
- 【認知症に関する相談窓口など】
- 12 専門相談窓口や情報センターの設置
- 13 介護者向けの交流会や相談窓口の設置
- 14 介護者の負担を軽減するための事業
(介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)
- 15 若年性認知症に対する支援

【権利を守るための施策】

- 16 認知症の人の財産や権利を守ることについての取り組み

【その他】

- 17 その他()

●在宅療養等についておたずねします

問 13-1 万が一、あなたが治る見込みのない病気にかった場合、どこで最期を迎えたいですか。(1つに○)

- 1 自宅
- 2 病院
- 3 施設(老人ホームなど)
- 4 わからない
- 5 その他()

問 13-2 万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。(1つに○)

- 1 自宅
- 2 病院
- 3 施設(老人ホームなど)
- 4 わからない
- 5 その他()

問 13-3 自宅で最期を迎えるために何か必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 住診してくれるかかりつけの医師
- 2 訪問してくれる看護師
- 3 訪問してくれるリハビリテーション
- 4 訪問してくれる介護ヘルパー
- 5 看取りに対応できるケアマネジャー
- 6 すぐに入院できる医療機関
- 7 すぐに相談できる医療機関
- 8 24 時間対応してくれる相談機関
- 9 居住環境の整備
- 10 経済的な援助
- 11 その他()

問 13-4 自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。(1つに○)

- 1 とても充実していると思う
- 2 どちらかといえば、充実していると思う
- 3 あまり充実しているとは思わない
- 4 充実しているとは思わない
- 5 わからない

問 13-5 ACP※)を知っていますか。(1つに○)

- 1 知っており、取り組んでいる
- 2 知っているが、取り組んではいない
- 3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 4 知らない

※ACPとは、Advance Care Planning(アドバンス・ケア・プランニング)の略で、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・介護の多職種や、家族等と繰り返し話し合い共有する取り組みです。(国において「人生会議」という愛称がつけられています。)

●高齢者虐待についておたずねします

問 14 高齢者虐待(※)を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(○はいくつでも)

- 1 市役所・区役所・支所
- 2 いさいき支援センター (地域包括支援センター)
- 3 高齢者虐待相談センター
- 4 高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口
- 5 窓口を知らない

※高齢者虐待とは、養護者(一緒に住んでいる家族、親族等)や高齢者福祉施設等に従事している職員による身体的虐待、介護・世話の放棄・放任、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待を指します。

●その他

問 15 健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも)

- 1 新聞・雑誌
- 2 テレビ・ラジオ
- 3 インターネット(ホームページやソーシャルメディアを含む)
- 4 広報なごや
- 5 回覧板
- 6 家族・親族
- 7 知人・友人
- 8 隣近所の人
- 9 民生委員
- 10 保健環境委員
- 11 かかりつけの医師
- 12 保健センターの保健師
- 13 区役所などの行政窓口
- 14 いさいき支援センター(地域包括支援センター)
- 15 ホームヘルパー・訪問看護師
- 16 ケアマネジャー
- 17 その他()
- 18 知らない

問 16 高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。(○は3つまで)

- 1 就労支援
- 2 健康づくり、介護予防
- 3 生涯学習の機会などの生きがいづくり
- 4 地域の見守り、相談のネットワーク
- 5 施設に入所して受ける介護保険サービス(特別養護老人ホームなど)
- 6 介護保険外の高齢者向け住宅の整備(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅)
- 7 在宅で受ける介護保険サービス
- 8 在宅医療
- 9 認知症対策
- 10 高齢者虐待防止や財産保全
- 11 防災対策
- 12 バリアフリーのまちづくり
- 13 その他()
- 14 特にない

問 17-1 あなたはスマートフォンを持っていますか。(1つに○)

- 1 持っている → 問 17-2 へお進みください
- 2 今は持っていないが、今後持ちたいと思っている } 問 18 へお進みください
- 3 持っていない

【問 17-1 で「1」とお答えの方におたずねします。】

問 17-2 スマートフォンをどのように利用していますか。(○はいくつでも)

- 1 通話やメッセージのやりとり(メール・LINE 等)
- 2 インターネット等での調べもの
- 3 インターネットでの申し込みや予約(旅行・サービス等)
- 4 ネットショッピング
- 5 フェイスブック、X(旧ツイッター)、インスタグラムなどの SNS
- 6 動画視聴
- 7 ゲーム
- 8 その他アプリの使用
- 9 その他()

【全ての方におたずねします。】

問 18 令和2年から令和5年にかけての新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 外出の機会が減った
- 2 人と話す機会が減った
- 3 趣味活動や社会参加(サロン参加やボランティア活動)の頻度が減った
- 4 運動不足で筋力や体力が落ちた
- 5 買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った
- 6 外出の自粛で物忘れが気になるようになった
- 7 不安やストレスを感じるようになった
- 8 感染の不安を常に感じている
- 9 新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった
- 10 その他()
- 11 特にない

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

IV 経年比較

(単位：%)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問1	(性別)					
	1 男性	43.6	43.2	42.8	45.4	46.2
	2 女性	56.0	56.1	56.1	53.5	53.4
	3 その他					0.2
	(年齢)					
	1 40～49歳	37.7	39.5	37.7	35.8	32.3
	2 50～59歳	39.4	39.1	41.6	41.0	45.9
	3 60～64歳	22.4	20.4	19.2	21.6	21.0
	(居住区)					
	1 千種区	5.4	5.8	7.7	7.7	6.9
	2 東区	6.6	6.2	3.3	4.1	2.9
	3 北区	5.3	6.4	7.7	6.7	8.9
	4 西区	6.9	6.1	7.2	6.4	7.0
	5 中村区	5.4	6.2	5.6	4.8	6.2
	6 中区	6.1	5.7	2.7	4.2	3.0
	7 昭和区	6.9	7.1	4.3	4.3	5.1
	8 瑞穂区	7.3	7.3	4.8	4.8	4.7
	9 熱田区	5.8	6.8	2.8	2.9	3.0
	10 中川区	6.0	4.7	8.9	7.5	7.7
	11 港区	5.7	6.0	5.3	5.5	5.2
	12 南区	5.8	4.8	5.7	5.6	5.1
	13 守山区	6.9	6.8	6.8	7.3	8.5
	14 緑区	6.7	5.9	11.4	12.4	10.8
	15 名東区	6.0	7.3	7.4	7.7	6.8
	16 天白区	6.9	5.8	6.9	7.1	7.9
	(障害者手帳)					
	1 身体障害者手帳を持っている			1.9	2.9	3.4
	2 愛護手帳を持っている			0.4	1.0	0.6
	3 精神障害者保健福祉手帳を持っている			1.6	2.1	3.1
	4 発達障害と診断されている			0.0	0.3	0.1
	5 高次脳機能障害と診断されている			0.0	0.3	0.3
	6 難病等と診断されている			1.4	0.7	1.4
	7 上記のいずれにも当てはまらない			80.0	67.7	87.2
問2	あなたの世帯(家族構成)は、次のどれにあたりますか。					
	1 ひとり暮らし	10.1	12.4	11.4	13.2	14.9
	2 配偶者のみ	24.3	24.0	25.8	24.7	25.3
	3 親とあなたのみ	5.6	7.1	7.1	5.5	8.2
	4 親とあなたと配偶者のみ	3.1	4.3	4.9	3.9	2.1
	5 三世代以上	11.9	9.1	7.0	6.1	4.8
	6 その他の世帯	44.6	42.1	42.6	44.6	44.1
	あなたのご家族の中に、65歳以上の方はいらっしゃいますか。(複数回答可)					
	1 いらない	71.0	70.6	71.8	76.1	77.2
	2 65歳以上の親(配偶者の親を含む)と同居している	20.1	21.4	20.9	15.7	16.8
問3	3 65歳以上の配偶者と同居している	6.3	6.8	6.1	6.5	5.2
	4 その他の65歳以上の方と同居している	1.7	0.8	0.8	0.7	0.6
	現在の健康状態はいかがですか。					
	1 健康である	57.3	60.6	59.5	58.2	58.7
	2 健康に不安があるものの、普通に日常生活を送っている	37.3	34.6	34.9	37.5	35.9
	3 健康に不安があり、日常生活を送るのにも不都合がある	2.1	2.2	3.3	2.1	3.9
	4 病気や障害などで日常生活を送るのに大きな支障がある	2.9	2.3	1.6	1.7	1.5
	健康のために普段から気をつけていることがありますか。(複数回答可)					
	1 スポーツ、散歩など適度な運動をするようにしている	44.3	41.9	42.5	46.9	44.6
	2 栄養のバランスのとれた食事をするようにしている	55.3	51.7	48.5	51.2	50.6
	3 過労を避け、睡眠・休養を十分とるようにしている	40.9	41.4	34.8	39.3	37.4
	4 酒、たばこを控えめにしている	19.3	18.6	16.7	21.0	20.7
	5 定期的な健康診断や早期受診をこころがけている	39.4	41.1	43.1	41.3	43.0
	6 趣味を多くし、生活を豊かにするようにしている	18.6	17.2	19.3	20.3	20.6
	7 新聞、テレビなどで健康知識をとり入れ、実行するようにしている	22.1	20.7	18.2	17.5	16.8
	8 その他	1.3	2.3	1.5	1.6	1.7
	9 特に気をつけていることはない	12.3	14.7	17.1	14.2	13.7

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問3	健康についてどんなことを知りたいですか。(複数回答可)					
	1 がん、高血圧、脳卒中などの予防について	45.8	42.1	40.9	39.2	36.6
	2 食生活について	33.2	33.7	28.0	29.0	29.3
	3 運動など体力増進の方法について	23.2	24.5	24.3	23.1	24.2
	4 健康診査の内容、受診方法について	15.6	17.5	14.3	13.1	12.6
	5 ねたきりの予防について	18.7	15.7	17.3	13.7	14.2
	6 認知症の予防について	36.1	37.0	36.8	37.9	33.7
	7 歯周病など口の中の健康について	19.1	20.8	22.1	21.8	22.6
	8 その他	1.0	1.8	1.5	1.7	1.7
	9 特にない	18.8	20.8	22.8	22.7	28.7
	あなたは現在、健康上の理由で日常生活に何か影響がありますか。					
	1 ある			17.4	19.7	20.8
	2 ない			81.7	79.3	77.5
	その原因となる疾患(病気)は何ですか。(複数回答可)					
	1 高血圧			24.8	27.2	25.1
	2 糖尿病			11.4	13.9	16.4
	3 がん			7.4	13.2	6.2
	4 肝疾患(がんを除く)			3.4	2.6	3.1
	5 腎疾患(がんを除く)			4.0	3.3	2.1
	6 胃・十二指腸疾患(がんを除く)			6.7	1.3	3.1
	7 脂質異常症(高脂血症)			13.4	13.2	8.7
	8 心疾患			4.7	4.6	6.7
	9 脳卒中(脳梗塞・脳出血)			4.7	6.6	2.6
	10 歯科口腔疾患			10.7	9.9	8.7
	11 整形外科疾患(腰痛・膝痛等)			36.2	30.5	28.2
	12 認知症					2.1
	13 精神疾患(認知症を除く)			12.8	14.6	11.8
	14 眼科疾患			15.4	9.9	10.3
	15 耳鼻科疾患			13.4	3.3	7.2
	16 その他			23.5	24.5	26.2
問4	現在の排尿の状況について教えてください。					
	(昼間の排尿回数)					
	1 1回未満				0.0	0.2
	2 1回～2回					1.7
	3 3回～4回				58.3	14.0
	4 5回～6回					38.2
	5 7回以上				39.8	44.6
	(夜間の排尿回数)					
	1 1回未満				44.6	38.2
	2 1回～2回				48.5	55.8
	3 3回～4回				2.9	3.8
	4 5回～6回				0.4	0.5
	5 7回以上				0.1	0.6
	1 (排尿をがまんできないことがある)					
	1 ない				80.9	77.8
	2 週に1回より少ない				8.2	10.9
	3 週に1回以上				4.3	4.5
	4 1日に1回くらい				3.5	3.7
	5 1日に2～4回				1.3	1.6
	6 1日に5回以上				0.4	1.1
	(排尿をがまんできず、もらしてしまうことがある)					
	1 ない				94.2	94.0
	2 週に1回より少ない				2.6	4.2
	3 週に1回以上				0.9	1.0
	4 1日に1回くらい				0.4	0.2
	5 1日に2～4回				0.3	0.0
	6 1日に5回以上				0.0	0.1

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問4	排尿の状況に関して、どのような悩みや症状がありますか。(複数回答可)					
	1 排尿に関する症状や悩みはない				49.2	52.4
	2 尿が近い				23.3	22.3
	3 夜間何度もトイレに起きる				8.2	9.6
	4 我慢がしづらい				6.0	5.7
	5 我慢すると尿がもれる				2.6	2.9
	6 残尿感がある				10.5	8.8
	7 排尿に時間がかかる				4.1	4.4
	8 腹圧がかかると尿がもれる				7.3	5.4
	9 知らないうちに尿がもれる				0.8	1.2
	10 排尿時に不快感がある				1.0	1.1
	11 その他				2.1	3.3
	普段パッドやおむつを使用していますか。					
	1 使用していない				89.5	91.0
	2 毎日使用する				5.2	5.3
	3 時々使用する				0.5	1.3
	4 たまに使用する				0.8	1.3
	パッド・おむつを普段どこで購入していますか。					
	1 薬局・ドラッグストア				84.0	79.7
	2 スーパーマーケット				4.0	9.5
	3 コンビニエンスストア				0.0	0.0
	4 ホームセンター				4.0	0.0
	5 インターネットショップ				0.0	6.8
	6 その他				6.0	2.7
	パッド・おむつを使用する上で困りごとや悩みごとはありますか。(複数回答可)					
	1 たくさんの種類があり選び方が分からない				6.0	12.2
	2 使い方が分からない				0.0	1.4
	3 自分に合っているか分からない				6.0	4.1
	4 もれる時がある				6.0	8.1
	5 肌が荒れる				10.0	18.9
	6 臭いや汚れ				12.0	17.6
	7 購入費用が負担				16.0	33.8
	8 身近に相談できる人や場所がない				2.0	6.8
	9 外出時に処分する場所がない				2.0	6.8
	10 その他				2.0	4.1
	11 困りごと・悩みごとはない				56.0	28.4
問5	あなたの現在のお住まいを教えてください。					
	1 持ち家(一戸建)			48.9	47.7	46.9
	2 持ち家(マンションなどの集合住宅)			25.5	24.3	21.9
	3 民営借家(一戸建)			1.4	1.6	1.9
	4 民営借家(マンションなどの集合住宅)			14.8	19.2	20.4
	5 民営借家(社宅・間借りなど)			1.3	1.8	1.9
	6 公営借家(市営・県営住宅など)			6.2	3.0	4.8
	7 その他			1.4	1.7	1.9
	自分が高齢者となったとき、住み替えをする意向はありますか。					
	1 はい	37.6	34.1	34.7	28.5	35.2
	2 いいえ	61.4	64.5	63.6	68.6	64.2
	希望する住まい方はどれですか。					
	1 親族と同居したい	13.3	9.0	6.7	9.2	18.2
	2 同居はしないが、親族の近くに引っ越したい	41.7	49.5	39.1	34.9	34.5
	3 親族とは距離を置きたい	7.1	8.7	7.1	7.8	8.2
	4 友人や知人などとルームシェア(共同生活)したい	9.5	10.9	10.8	8.3	7.3
	5 その他	22.2	17.7	33.0	36.7	30.0

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問5	住み替えるにあたり、不安なことは何ですか。(複数回答可)					
	1 特に不安なことはない	10.7	10.9	19.9	16.5	18.5
	2 知り合いがいないこと	13.9	21.2	12.8	11.5	11.5
	3 土地勘がないこと	10.7	14.8	10.8	10.6	7.9
	4 外出・通院が不便になること	14.2	19.9	14.1	15.1	15.8
	5 家族が疎遠になること	3.6	4.8	6.1	2.3	1.8
	6 人間関係	36.7	43.1	23.2	24.8	21.2
	7 金銭的な負担	65.7	69.8	63.0	61.0	62.7
	8 契約関係(身元保証人がいないなど)	17.8	15.8	17.2	20.6	19.4
	9 現在の住宅の処分	12.1	13.2	16.8	15.6	12.7
	10 その他	2.1	0.0	1.7	2.3	1.8
	希望する住居の形態はどれですか。					
	1 特別養護老人ホームなどの介護保険施設に入りたい			6.7	7.3	5.2
	2 介護や支援が必要になった場合にケアが受けられる有料老人ホームなどの施設に入りたい			14.5	8.3	13.9
	3 バリアフリーで、安否確認や生活支援などのサービスのある高齢者向け賃貸住宅に住みたい			21.5	22.9	19.4
	4 市営住宅などの公的な集合住宅に住みたい			15.8	16.1	18.8
	5 マンションなどの民間の集合住宅に住みたい			18.2	15.1	20.9
	6 一戸建てに住みたい			17.8	20.6	17.6
	7 その他			3.0	7.8	3.9
	住み替えるにあたり負担できる毎月の家賃額(居住費)はどの位ですか。					
	1 3万円未満			22.1	21.2	20.6
	2 3万円以上5万円未満			31.2	33.6	28.6
	3 5万円以上7万円未満			27.9	18.6	28.6
	4 7万円以上9万円未満			13.0	15.9	10.6
	5 9万円以上			2.6	2.7	9.5
問6	今後、少子高齢化が進むことが予想されますが、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されています。高齢者は、地域社会にどのような形で貢献できると思いますか。					
	1 就労	27.7	37.3	34.5	34.5	48.8
	2 町内会・自治会などの地域活動	23.4	29.2	22.3	19.1	17.4
	3 老人クラブでの社会参加活動	6.9	6.1	4.6	3.5	5.5
	4 ボランティアやNPO活動	23.6	15.7	13.9	14.9	13.7
	5 その他	1.2	2.0	2.1	1.6	1.1
	6 特になし	7.9	8.7	8.1	11.8	13.3
	高齢者が地域社会に貢献するうえで、名古屋市に対して特に力を入れて欲しいことは何ですか。(回答3つまで)					
	1 情報を集約し提供すること	38.0	39.3	36.4	35.9	38.3
	2 活動の場を拡充すること	54.9	51.6	47.7	45.5	53.6
	3 活動の種類を増加すること	37.6	29.8	29.4	32.4	38.6
	4 指導者を育成すること	16.8	16.4	16.4	14.8	10.2
	5 参加者と活動をつなぐコーディネーターを設置すること	40.1	42.7	40.1	40.4	25.4
	6 活動者のための保険制度を普及すること	22.8	18.9	23.4	22.6	21.6
	7 その他	1.8	1.6	3.0	2.9	2.6
	8 特になし	6.3	5.6	7.7	11.1	11.3
	現在、高齢者が楽しみや生きがいを持って生活できる社会であると思いますか。					
	1 そう思う	6.6	4.3	5.0	4.3	4.1
	2 まあそう思う	22.8	22.7	20.1	22.0	20.6
	3 どちらともいえない	24.6	26.6	29.0	29.5	34.4
	4 あまりそう思わない	22.2	24.0	22.7	20.8	19.9
	5 そう思わない	16.2	14.6	14.0	12.0	12.8
	6 わからない	7.0	7.1	7.5	9.2	8.2

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問6	あなたは、次の活動に、今後、参加したいと思いますか。又は、現在参加していますか。					
	1.ボランティアやNPO活動					
	1 参加している		8.7	8.6	5.6	5.0
	2 参加していないが、今後参加したい		23.9	23.9	23.7	20.6
	3 参加していない・参加予定もない		60.8	60.3	62.9	70.8
	2.町内会や自治会活動					
	1 参加している		34.1	39.0	30.1	25.7
	2 参加していないが、今後参加したい		12.7	11.4	10.5	10.8
	3 参加していない・参加予定もない		47.6	43.7	51.9	60.0
	3.地域行事(祭り、盆踊りなど)への参加					
	1 参加している		30.2	33.8	25.5	20.8
	2 参加していないが、今後参加したい		15.7	14.0	13.9	15.8
	3 参加していない・参加予定もない		48.0	46.3	52.3	59.8
	4.特技や経験を他人に伝える活動					
	1 参加している		5.8	4.8	3.4	2.1
	2 参加していないが、今後参加したい		15.1	15.4	14.5	17.5
	3 参加していない・参加予定もない		72.2	71.7	73.5	76.3
	5.老人クラブ活動					
	1 参加している		0.1	0.5	0.4	0.2
	2 参加していないが、今後参加したい		13.3	12.1	10.2	9.8
	3 参加していない・参加予定もない		79.5	80.5	81.0	86.3
	6.高齢者サロン					
	1 参加している		0.3	0.2	0.2	0.2
	2 参加していないが、今後参加したい		12.4	11.1	10.1	10.0
	3 参加していない・参加予定もない		80.1	81.2	81.4	85.9
	7.シルバー人材センターでの活動					
	1 参加している		0.3	0.1	0.2	0.0
	2 参加していないが、今後参加したい		20.5	22.4	21.4	22.7
	3 参加していない・参加予定もない		72.5	70.4	70.2	73.4
	8.高年大学鯉城学園、あいちシルバーカレッジへの参加					
	1 参加している		0.2	0.1	0.4	0.0
	2 参加していないが、今後参加したい		20.7	20.1	18.7	17.8
	3 参加していない・参加予定もない		72.2	72.7	72.7	78.2
	9.カルチャーセンターでの学習活動					
	1 参加している		5.9	5.1	2.2	0.7
	2 参加していないが、今後参加したい		37.7	36.1	34.4	30.1
	3 参加していない・参加予定もない		50.6	52.8	55.9	65.2
	10.福祉会館での講座や同好会への参加					
	1 参加している		1.6	0.9	0.8	0.2
	2 参加していないが、今後参加したい		30.7	29.9	26.0	21.8
	3 参加していない・参加予定もない		60.9	62.1	65.5	74.2
	11.市民講座、研修会、講演会への参加					
	1 参加している		5.0	4.9	3.3	1.9
	2 参加していないが、今後参加したい		37.7	35.3	31.0	29.2
	3 参加していない・参加予定もない		50.6	53.2	57.9	65.1
	12.趣味のグループ活動					
	1 参加している		12.4	12.4	9.3	6.4
	2 参加していないが、今後参加したい		38.8	37.9	35.7	34.6
	3 参加していない・参加予定もない		43.2	43.9	47.5	56.0
	13.スポーツやレクリエーション活動					
	1 参加している		15.1	13.4	11.0	8.1
	2 参加していないが、今後参加したい		36.6	37.5	33.5	32.7
	3 参加していない・参加予定もない		42.8	42.6	48.5	56.1
	14.会社のOB会活動					
	1 参加している		4.0	3.0	1.9	1.8
	2 参加していないが、今後参加したい		9.7	10.9	7.6	9.5
	3 参加していない・参加予定もない		78.8	78.9	82.0	84.8
	15.その他					
	1 参加している		0.8	1.0	0.7	0.9
	2 参加していないが、今後参加したい		0.7	0.8	0.9	1.8
	3 参加していない・参加予定もない		26.3	29.4	29.9	61.7

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問7	人と人のつながりについて、最近どう感じますか。					
	1 薄れてきていて残念に感じる	28.6	26.1	23.6	19.6	14.0
	2 薄れてきているが、時代の流れでしかたない	51.8	54.4	56.3	57.1	61.2
	3 以前から薄れている	15.7	15.6	14.5	19.0	18.6
	4 以前から強い	1.9	1.6	2.1	1.6	3.9
	5 最近強くなっている	0.9	1.0	1.5	0.9	1.7
	お住まいの地域での助け合いや支え合い活動に関わりたいと思いますか。					
	1 進んで活動したい	2.8	2.5	2.7	2.9	1.3
	2 機会があれば活動したい	56.8	54.2	53.4	43.9	42.3
	3 どちらかといえば活動したくない	16.7	19.6	20.8	23.0	27.5
	4 活動したくない	7.8	7.9	8.1	12.2	11.4
	5 わからない	15.0	15.2	13.0	17.0	17.3
	あなたは近所の人に次のような手助けや手伝いをしたことがありますか。(複数回答可)					
	1 子どもをあずかる	12.1	11.0	10.9	8.6	7.9
	2 買い物の代行や病院の付き添い	4.9	3.1	3.6	3.5	3.4
	3 ごみ出しや掃除などの家事	9.1	7.3	4.8	5.5	6.9
	4 声掛けや安否確認	20.3	17.1	12.7	13.5	12.9
	5 家具などの修繕	2.0	1.8	0.8	1.4	1.2
	6 悩みごとの相談(話し相手)	15.3	11.2	13.0	9.8	10.7
	7 その他	2.2	2.1	1.9	1.8	1.4
	8 まったくない	55.1	62.9	63.7	69.5	68.7
問8	高齢者の孤独・孤立について身近な問題だと感じますか。					
	1 非常に感じる	21.6	21.6	19.4	18.0	17.9
	2 感じる	59.3	55.5	54.9	55.4	55.8
	3 あまり感じない	16.7	18.8	19.7	21.4	22.2
	4 まったく感じない	1.4	2.4	3.5	3.1	3.8
	5 その他	0.1	0.4	0.7	1.0	0.1
	高齢者の孤独・孤立対策として必要だと思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 区の相談員や民生委員による自宅訪問や見守り活動を強化する	39.3	49.8	49.8	51.5	50.8
	2 町内会や自治会など地域による見守り活動を進める	35.6	43.3	35.9	37.3	34.5
	3 地域の商店街や企業、NPOなどの協力も得て見守り活動を進める	11.9	14.7	16.1	18.0	16.4
	4 隣近所の人が声をかけ合う	40.8	50.1	45.4	39.5	33.6
	5 スマートフォンなどのICT機器を活用した見守り活動を進める					30.2
	6 高齢者の生きがい対策や居場所づくりを進める	44.3	53.1	56.5	57.6	46.7
問9	7 オンラインでの集いの場を充実させる					9.8
	8 屋外での集いの場を充実させる					27.6
	9 市民(当事者やその親族を含む)に対し孤独・孤立防止についての意識啓発や広報活動を行う	11.8	11.2	12.4	13.1	15.9
	10 その他	2.1	3.9	5.3	4.6	3.8
	「いきいき支援センター(地域包括支援センター)」が行っている活動について、知っているものは何ですか。(複数回答可)					
	1 介護保険やその他の福祉サービスの利用についての相談	28.0	28.9	32.5	34.4	36.4
	2 認知症についての相談	17.7	22.1	20.4	22.4	23.1
	3 転倒や骨折の防止など介護予防についての相談	6.2	9.2	9.5	9.8	10.6
	4 ケアプランの作成(要支援の方や要支援になるおそれのある方が対象)	16.4	18.6	22.7	24.3	23.5
	5 認知症高齢者を介護する家族支援	8.7	15.4	16.2	19.3	16.8
	6 虐待についての相談	4.7	5.7	5.6	8.8	9.1
	7 消費者被害についての相談	2.3	4.3	3.6	5.0	5.3
	8 金銭管理についての相談	2.4	3.4	3.9	5.2	5.0
	9 孤独・孤立状態にある高齢者への見守り支援	6.0	8.7	10.7	13.5	10.6
	10 健康・福祉・介護に関する情報提供	11.2	15.8	15.9	19.1	18.2
	11 いきいき支援センター(地域包括支援センター)を知らない・知っている活動はない	26.0	50.2	45.7	40.0	47.6
	12 その他	4.7	2.6	4.1	6.3	5.0

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問10	地域包括ケアシステムを知っていますか。					
	1 知っている			9.5	11.2	13.3
	2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない			22.7	20.1	24.4
	3 知らない			66.1	66.1	61.7
	総合事業には、専門的な資格を持たない一般の方が担い手となって生活支援を行うサービスがあり、この担い手となるための基礎知識を学ぶ研修があります。この研修に関心はありますか。					
	1すでに研修を受け、担い手として働いている				0.8	0.5
	2研修を受けたが、担い手として働いていない				1.3	0.6
	3関心があり、研修を受けた後、将来的には担い手となり働いてみたい				3.0	3.8
	4関心があり、研修を受けてみたい				28.2	21.6
	5関心がなく、研修を受ける気はない				61.7	70.7
	フレイルを知っていますか。					
	1 知っている			6.2	19.1	23.1
	2 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない			6.3	14.2	19.6
	3 知らない			85.7	64.1	56.9
問11	あなたに介護が必要となったとき、どのようにしてほしいと考えていますか。又は、現に介護を必要とする場合、今後、どのようにしてほしいと考えていますか。					
	1 在宅で家族のみで介護してほしい	2.0	2.5	2.7	2.0	1.9
	2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護してほしい	36.5	36.1	31.0	32.5	30.0
	3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設へ入所したい	35.0	33.5	36.0	33.7	34.2
	4 わからない	21.1	23.3	25.9	26.8	32.8
	5 その他	3.4	2.7	2.6	1.8	1.0
	あなたのご家族に介護が必要となったとき、どのようにしたいと考えていますか。又は、現に介護を必要とするご家族がいる場合、今後、どのようにしたいと考えていますか。					
	1 在宅で家族のみで介護したい	2.1	2.5	3.6	3.0	2.8
	2 在宅で介護保険のサービスなどを利用して介護したい	43.5	45.7	40.2	40.5	36.7
	3 特別養護老人ホームや有料老人ホームなど施設への入所を考えたい	30.6	29.5	35.4	30.6	34.7
	4 わからない	15.4	15.1	14.0	16.1	20.8
	5 家族はいない	3.1	3.2	2.0	3.5	3.3
	6 その他	2.9	2.6	2.0	2.5	1.3
	介護の仕事について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可)					
	1 人の役に立つ		46.7	49.9	51.8	51.1
	2 やりがいがある		11.0	9.9	9.0	11.2
	3 社会的な必要性が高い		65.6	65.9	68.6	64.7
	4 身体的に負担が大きい		77.9	80.4	75.6	79.0
	5 精神的に負担が大きい		60.2	59.0	60.3	66.5
	6 誰にでもできる		1.8	1.5	1.0	1.6
	7 専門的知識や技術が必要である		42.5	42.1	41.8	46.0
	8 責任が重い		43.4	40.2	41.6	45.6
	9 給料が低い		68.3	62.0	59.2	65.2
	10 家族に就いてほしい		1.3	1.2	0.5	0.6
	11 自分が就いてみたい		1.0	0.8	0.7	1.3
	12 その他		1.0	2.1	2.0	1.4
	どのような雇用条件・環境であれば、介護の仕事に従事していただく方が増えると思いますか。(複数回答可)					
	1 特別養護老人ホームなどの入所者の食事の配膳や話し相手など、入所者の身体介助に関わらない業務であって、2～3時間の勤務			35.5	38.3	37.6
	2 特別養護老人ホームなどの入所施設において介護福祉機器が導入され、介護職員の身体的負担が軽減された職場			47.2	46.8	45.0
	3 利用者の自宅に訪問して、利用者の身の回りのお世話(掃除や洗濯など)のみを行う勤務			18.5	15.0	13.3
	4 その他			22.0	17.3	14.0
	5 わからない			19.7	23.3	25.1

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問12	認知症に対して、どのようなイメージをお持ちですか。					
	① 身近に感じられる病気である					
	1 そう思わない	3.2	4.1	3.6	2.7	4.3
	2 どちらかといえばそう思わない	7.4	6.2	8.1	5.1	8.0
	3 どちらかといえばそう思う	34.3	35.5	35.2	37.0	34.2
	4 そう思う	53.7	52.6	50.7	52.7	52.9
	② 今後増加する					
	1 そう思わない	1.1	1.3	1.5	1.6	2.8
	2 どちらかといえばそう思わない	4.2	4.1	2.3	3.8	4.4
	3 どちらかといえばそう思う	23.2	20.3	21.4	30.1	29.1
	4 そう思う	69.8	72.3	72.3	62.4	62.6
	③ だれもがなる可能性がある					
	1 そう思わない	2.1	2.3	2.0	0.8	2.2
	2 どちらかといえばそう思わない	3.9	3.4	2.0	2.2	1.9
	3 どちらかといえばそう思う	17.1	16.4	16.1	21.0	20.8
	4 そう思う	75.9	75.9	77.7	73.7	74.2
	④ よくわからないから怖い					
	1 そう思わない	13.6	12.8	13.9	14.1	15.2
	2 どちらかといえばそう思わない	13.4	14.1	14.6	13.9	16.5
	3 どちらかといえばそう思う	26.3	31.1	30.8	32.3	33.1
	4 そう思う	44.5	39.2	37.6	36.6	33.8
	⑤ 早期に治療することによって、認知症状が改善する場合がある					
	1 そう思わない				5.6	6.9
	2 どちらかといえばそう思わない				19.3	16.5
	3 どちらかといえばそう思う				43.0	44.1
	4 そう思う				29.5	30.9
	⑥ 高齢者特有の病気である					
	1 そう思わない	34.9	35.7	37.7	31.2	27.4
	2 どちらかといえばそう思わない	22.0	25.2	27.6	25.0	31.5
	3 どちらかといえばそう思う	31.0	25.7	24.3	32.0	30.6
	4 そう思う	10.8	11.3	7.6	8.9	9.4
2	もしあなたのご家族が認知症になった場合、不安に思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 精神的に疲れる	80.7	82.8	79.3	77.5	79.6
	2 火の不始末や徘徊などの行動障害が起きる	78.2	78.2	79.0	78.3	77.9
	3 治療や介護にどれくらいお金がかかるかわからない	56.1	54.8	54.4	53.2	57.2
	4 どの医者(診療科)を受診すればよいかわからない	34.6	31.4	32.4	32.5	31.7
	5 どのような介護サービスを受けられるのかわからない	46.1	42.8	41.1	41.4	43.2
	6 介護のしかたや接し方がわからない	49.3	44.4	46.1	46.3	47.1
	7 身近に介護できる人がいない	33.0	29.1	28.6	29.8	33.1
	8 自由な時間が持てない、外出できない	57.2	61.3	55.5	54.6	53.0
	9 どこへ相談したらいいのかわからない	29.1	29.2	28.3	29.9	28.2
	10 家族関係がうまくいなくなる	39.6	39.5	39.8	38.4	36.6
	11 収入がなくなり、生活に困窮する	36.7	43.5	38.2	34.1	40.6
	12 周りの人にどう思われるか気になる					6.7
	13 その他	2.3	2.1	1.4	2.9	2.0
	14 認知症になっても対応できるため、不安はない	0.8	0.8	1.4	1.7	0.6

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問12	3 もしあなたやあなたのご家族が認知症になった場合、以下の認知症に関する相談窓口や施策の中で、利用したいものは何ですか。(複数回答可)					
	1 認知症サポーター(認知症についての正しい知識を持った、認知症の人やご家族の応援者)養成講座				28.6	42.2
	2 認知症初期集中支援チーム(医療・介護の専門職、認知症専門医で構成されたチーム)				39.6	48.1
	3 認知症疾患医療センター(認知症の専門医療機関)				37.9	51.8
	4 はいかい高齢者おかえり支援事業(行方不明の認知症高齢者の情報をメールで配信し、早期に発見する取り組み)				25.5	31.9
	5 はいかい高齢者捜索システム(徘徊による行方不明者を早期に発見し、事故を未然に防止するため、GPSを活用した捜索システムの利用に係る一部経費を助成)				33.3	42.7
	6 おでかけあんしん保険(認知症の人が起こした事故について本人や家族に課される賠償責任の補償や誰も賠償責任を負わない場合に支払われる給付金の支給を内容とする補償制度)				36.5	40.6
	7 いきいき支援センター(地域包括支援センター)				50.8	44.1
	8 認知症の家族教室(認知症に関する知識の講話や介護経験者との交流会)				28.0	21.1
	9 家族サロン(日頃の介護の悩みや不安を話し合うための憩いの場)				19.3	17.1
	10 いきいき支援センターにおけるもの忘れ相談医の専門相談				24.7	17.1
	11 認知症カフェ(地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや認知症についての情報交換をする場)				20.0	16.6
	12 認知症コールセンター(社会福祉士や介護経験者等の専門職が電話で対応)				34.0	24.9
	13 若年性認知症の人及びその家族に対する相談支援				16.7	17.7
	14 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター(判断能力が不十分で身の回りのことでお困りの方に対して、金銭管理や財産保全サービス等の事業を行っている機関)				25.6	27.1
	15 成年後見あんしんセンター(判断能力が不十分の方の財産管理や介護施設への入退所の契約等について、法律で保護し支援する「成年後見制度」についての相談機関)				18.4	22.4
	16 特になし				7.6	7.9
問12	4 認知症施策について、名古屋市に対し、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(複数回答可)					
	1 認知症に関する市民の理解促進				17.0	32.2
	2 パンフレットの作成や市民向け講演会などの広報活動	11.6	10.4	10.0	9.0	13.1
	3 認知症の人を理解し、配慮のある接し方(合理的配慮の提供(※))を促進するための取り組み					38.1
	4 早期診断する仕組みづくり	49.0	49.7	50.9	53.3	55.0
	5 専門医師の養成	39.8	38.3	38.0	34.1	33.7
	6 地域で見守る体制の整備	28.0	33.3	27.2	27.2	26.0
	7 認知症に詳しいケアマネジャーやヘルパーなどの養成	47.0	43.7	43.2	41.0	40.2
	8 在宅サービスの充実(ホームヘルプやデイサービスなど)	46.6	44.7	39.6	44.2	40.4
	9 施設入所サービスの充実(グループホームや特別養護老人ホームなど)	51.9	48.8	46.4	47.8	43.1
	10 介護保険サービスに必要な費用負担を軽減するための事業			40.9	40.0	46.5
	11 行方不明者を早期発見する仕組みづくり		21.1	15.2	17.9	29.3
	12 専門相談窓口や情報センターの設置	28.1	26.6	25.0	29.9	32.2
	13 介護者向けの交流会や相談窓口の設置	20.4	17.3	20.2	17.9	17.0
	14 介護者の負担を軽減するための事業(介護者が休息できるよう、一時的に預かってもらえるなど)	58.4	55.1	50.5	51.6	43.2
	15 若年性認知症に対する支援		25.8	22.5	24.1	24.0
	16 認知症の人の財産や権利を守ることについての取り組み					24.7
	17 その他	1.3	2.7	2.2	2.0	2.1
問13	1 万が一、あなたが治る見込みのない病気にかかった場合、どこで最期を迎えたいですか。					
	1 自宅		34.9	32.6	35.8	33.1
	2 病院		27.9	26.6	25.2	28.0
	3 施設(老人ホームなど)		3.4	6.4	4.1	4.4
	4 わからない		29.8	28.4	28.4	32.9
	5 その他		2.3	2.8	2.5	1.1

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問13	万が一、あなたのご家族が治る見込みのない病気にかかった場合、どこで看取りたいと希望しますか。					
	1 自宅		35.7	31.9	33.5	32.9
	2 病院		33.8	30.6	28.9	33.3
	3 施設(老人ホームなど)		3.3	4.6	4.4	4.7
	4 わからない		22.6	25.1	25.6	26.9
	5 その他		2.7	4.3	2.9	1.6
	自宅で最期を迎えるために何が必要だと思いますか。(複数回答可)					
	1 往診してくれるかかりつけの医師		71.7	72.2	75.2	70.3
	2 訪問してくれる看護師		52.6	50.6	56.7	55.3
	3 訪問してくれるリハビリテーション		20.8	22.7	26.9	24.7
	4 訪問してくれる介護ヘルパー		46.2	42.8	45.6	48.2
	5 看取りに対応できるケアマネジャー				39.0	41.7
	6 すぐに入院できる医療機関		42.8	37.4	41.2	41.8
	7 すぐに相談できる医療機関		39.0	36.1	43.1	41.5
	8 24時間対応してくれる相談機関		44.5	41.7	44.6	47.0
	9 居住環境の整備		32.2	34.0	39.2	38.6
	10 経済的な援助		45.1	43.2	43.0	48.0
	11 その他		0.0	2.2	1.6	1.1
	自宅で医療を受ける体制が充実していると思いますか。					
	1 とても充実していると思う				0.3	0.6
	2 どちらかといえば、充実していると思う				3.8	5.4
	3 あまり充実しているとは思わない				19.6	27.1
	4 充実しているとは思わない				47.3	40.3
	5 わからない				25.6	25.8
	ACPを知っていますか。					
	1 知っており、取り組んでいる			1.2	1.3	1.7
	2 知っているが、取り組んではない			4.4	6.5	5.7
	3 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない			8.9	9.0	11.1
	4 知らない			81.9	79.7	80.7
問14	高齢者虐待を発見した方は、通報することが必要とされていますが、通報・届出、相談の窓口として知っているものはどこですか。(複数回答可)					
	1 市役所・区役所・支所			30.4	25.0	31.2
	2 いきいき支援センター(地域包括支援センター)			9.3	9.9	12.1
	3 高齢者虐待相談センター			7.2	9.2	10.4
	4 高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口			1.1	2.1	3.5
	5 窓口を知らない			61.4	65.0	60.4
問15	健康や福祉に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)					
	1 新聞・雑誌	59.9	57.0	45.4	35.4	30.4
	2 テレビ・ラジオ	51.3	48.8	44.2	44.1	42.2
	3 インターネット(ホームページやソーシャルメディアを含む)	33.3	44.5	45.1	51.5	58.8
	4 広報なごや	38.1	33.1	33.6	33.3	33.9
	5 回覧板	10.0	8.3	9.6	8.4	7.4
	6 家族・親族	13.6	16.0	12.9	13.1	14.7
	7 知人・友人	20.6	18.0	16.9	12.9	17.5
	8 隣近所の人	4.3	3.7	2.6	2.0	1.7
	9 民生委員	0.7	1.1	0.6	1.0	1.0
	10 保健環境委員					0.2
	11 かかりつけの医師	9.8	9.1	7.2	8.4	7.4
	12 保健センターの保健師	0.8	0.3	0.1	0.3	1.4
	13 区役所などの行政窓口	5.1	6.1	4.1	3.9	4.2
	14 いきいき支援センター(地域包括支援センター)	2.9	4.4	3.2	2.5	2.9
	15 ホームヘルパー・訪問看護師	1.8	4.6	3.4	3.0	1.7
	16 ケアマネジャー	5.6	5.4	5.0	4.4	4.9
	17 その他	2.1	1.8	2.0	1.7	1.8
	18 特になし	8.1	7.7	11.3	10.2	11.5

(単位：％)

設問番号	アンケート項目	25年	28年	元年	4年	7年
問16	高齢期を安心して過ごすために、今後、市に対して充実を求めることはどのようなことですか。 (回答3つまで)					
	1 就労支援	35.8	30.2	41.1	45.9	50.3
	2 健康づくり、介護予防	23.0	19.8	25.9	28.2	31.8
	3 生涯学習の機会などの生きがいづくり	23.1	13.8	18.5	22.4	21.8
	4 地域の見守り、相談のネットワーク	20.1	17.5	21.7	21.8	16.6
	5 施設に入所して受ける介護保険サービス(特別養護老人ホームなど)	30.7	23.0	30.8	33.3	30.2
	6 介護保険外の高齢者向け住宅の整備(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅)	23.1	21.4	28.2	33.2	19.4
	7 在宅で受ける介護保険サービス	29.4	27.3	31.9	37.5	24.2
	8 在宅医療	17.4	17.7	18.9	26.0	16.0
	9 認知症対策	13.8	13.5	18.9	23.1	12.8
	10 高齢者虐待防止や財産保全	3.7	2.3	4.1	5.9	3.9
	11 防災対策	10.2	6.1	9.7	10.2	5.7
	12 バリアフリーのまちづくり	12.4	9.2	16.0	16.9	10.9
	13 その他	1.8	3.0	3.0	2.0	1.8
	14 特にない	1.6	1.8	3.0	3.3	3.2
問17	あなたはスマートフォンを持っていますか。					
	1 持っている			87.4	93.1	95.4
	2 今は持っていないが、今後持ちたいと思っている			3.0	0.1	0.6
	3 持っていない			8.1	3.5	2.5
	スマートフォンをどのように利用していますか。(複数回答可)					
	1 通話やメッセージのやりとり(メール・LINE等)				93.7	95.3
	2 インターネット等での調べもの				90.0	91.6
	3 インターネットでの申し込みや予約(旅行・サービス等)				63.8	69.0
	4 ネットショッピング				63.5	67.6
	5 フェイスブック、X(旧ツイッター)、インスタグラムなどのSNS				40.6	47.8
	6 動画視聴				61.2	67.2
	7 ゲーム				38.2	40.3
	8 その他アプリの使用				47.2	44.5
	9 その他				2.1	0.8
問18	令和2年から令和5年にかけての新型コロナウイルス感染症の流行による生活の変化や困ったことがありますか。(複数回答可)					
	1 外出の機会が減った				51.6	35.6
	2 人と話す機会が減った				33.7	21.1
	3 趣味活動や社会参加(サロン参加やボランティア活動)の頻度が減った				16.9	9.2
	4 運動不足で筋力や体力が落ちた				19.9	16.4
	5 買い物に行く機会が減り、食事の内容が偏った				5.9	4.8
	6 外出の自粛で物忘れが気になるようになった				2.7	1.8
	7 不安やストレスを感じるようになった				21.8	19.1
	8 感染の不安を常に感じている				31.6	23.1
	9 新型コロナウイルス感染症以外の病気で病院の受診がしづらくなった				24.1	17.2
	10 その他				5.5	3.4
	11 特にない				18.7	33.7

